





松江圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会  
雲南圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会  
出雲圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会  
(フォローアップ)

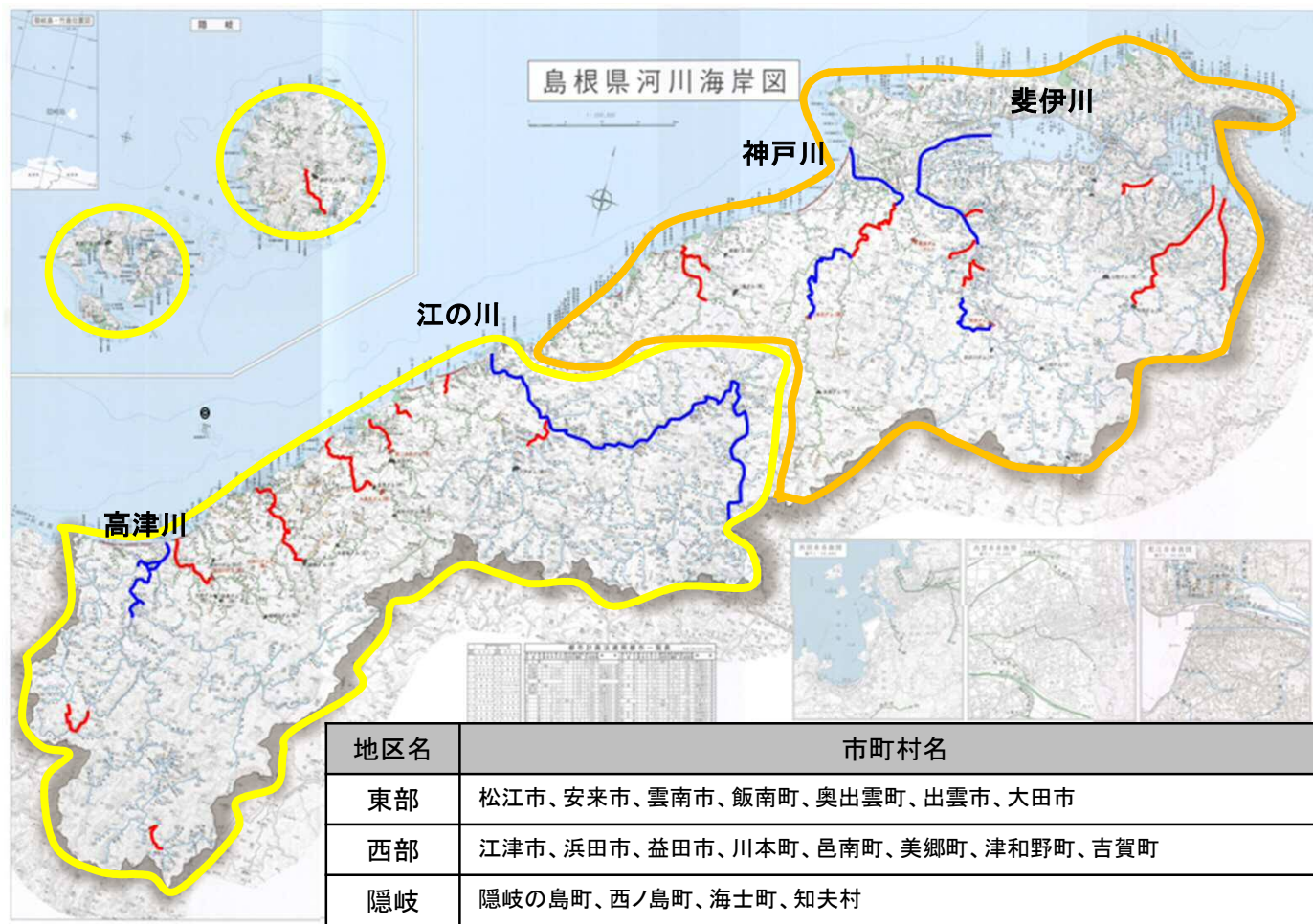
- ・令和4年度の実施状況
- ・令和5年度の実施予定

凡例:		松江・雲南・出雲圏域共通の実施
		松江圏域の実施
		雲南圏域の実施
		出雲圏域の実施

# 島根県

※複数機関での取組を含む

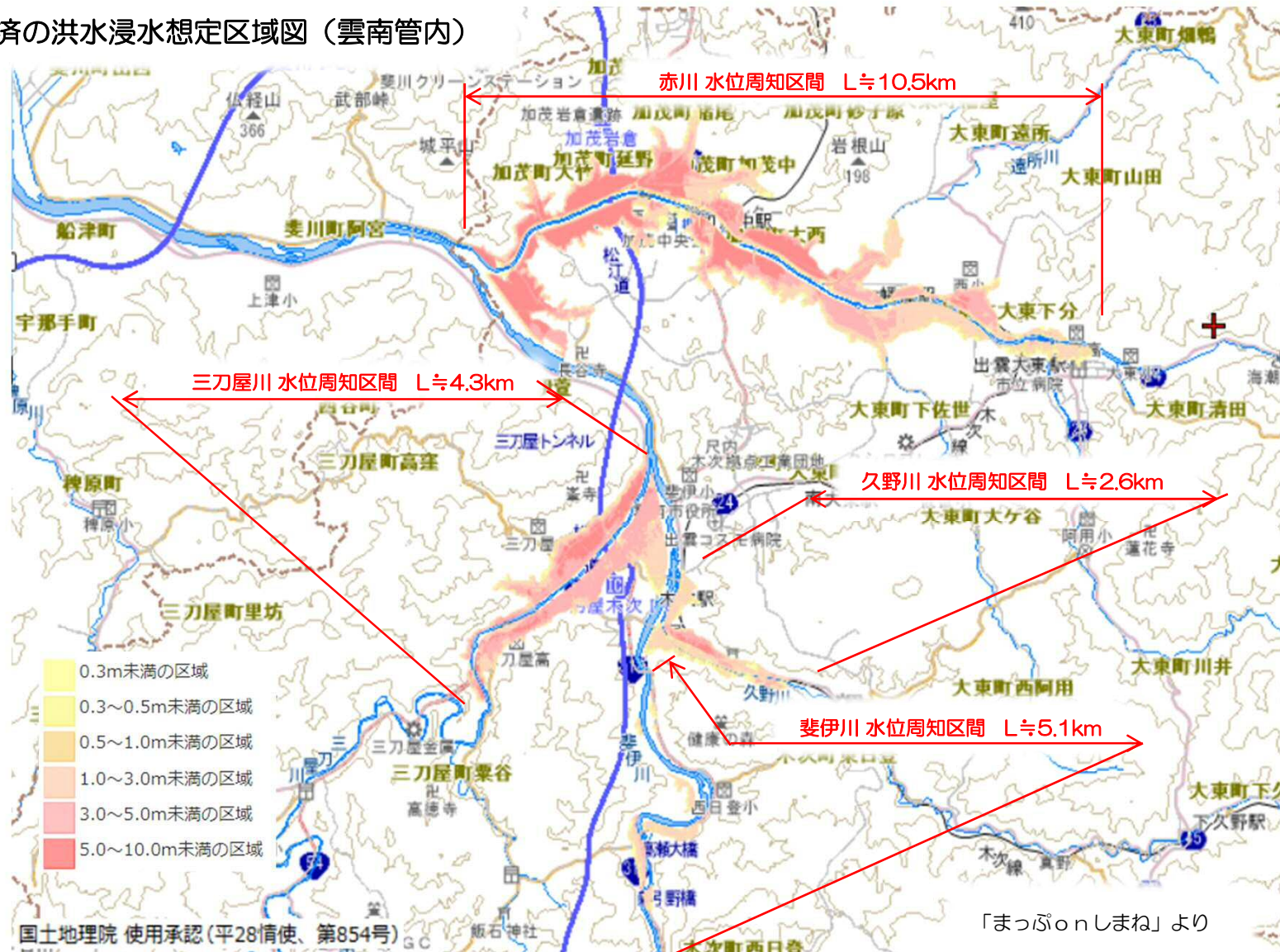
項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知		共通
内容	R04～08年度取組	R06年度出水期までに想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を全県管理河川で作成・公表する。	
	R04年度取組状況	(西部・隠岐)洪水浸水想定区域図を作成した。 (東部)洪水浸水想定区域図作成に着手した。	
	R05年度取組予定	(西部・隠岐)洪水浸水想定区域図の公表 (東部)洪水浸水想定区域図の作成・公表	
取組機関	島根県		



- 県作成済河川
- 国作成済河川
- R3年度～作成範囲
- R4年度～作成範囲

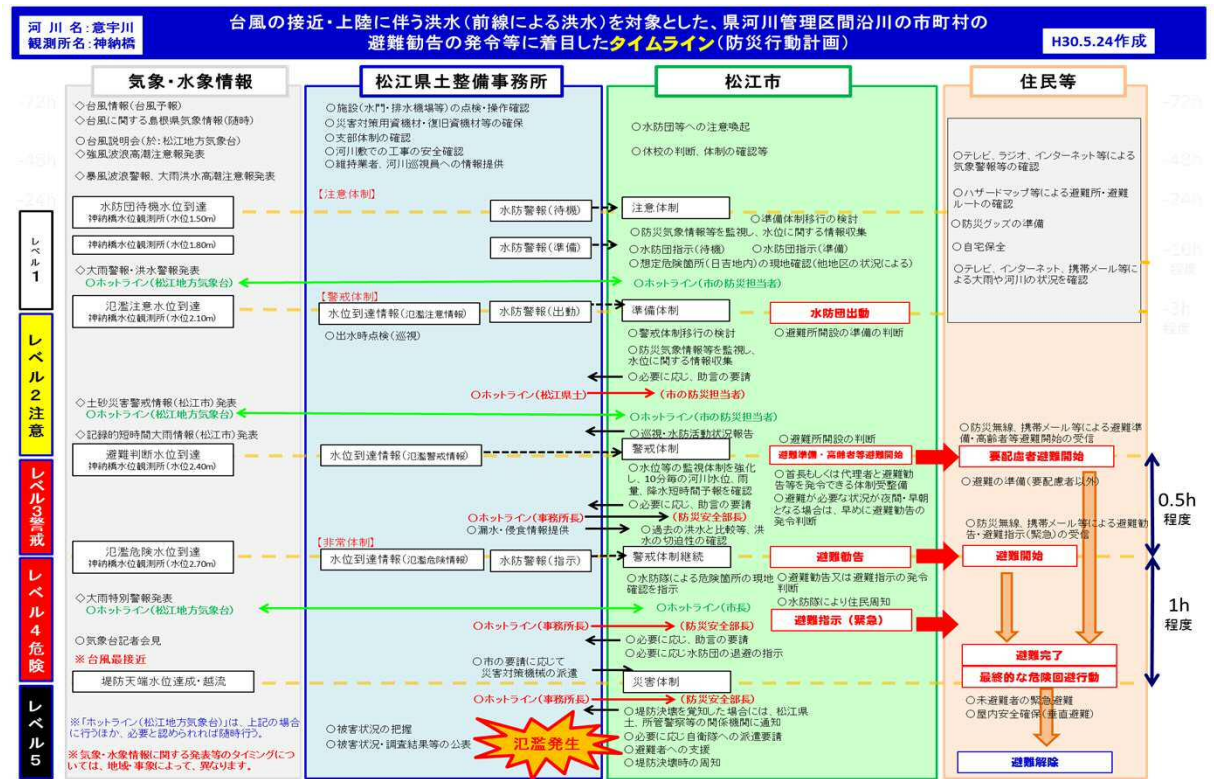
項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知		雲南
内容	R04年度取組	洪水浸水想定区域図作成に着手した。	
	R05年度予定	洪水浸水想定区域図の作成・公表する。	
取組機関	島根県		

策定済の洪水浸水想定区域図（雲南管内）



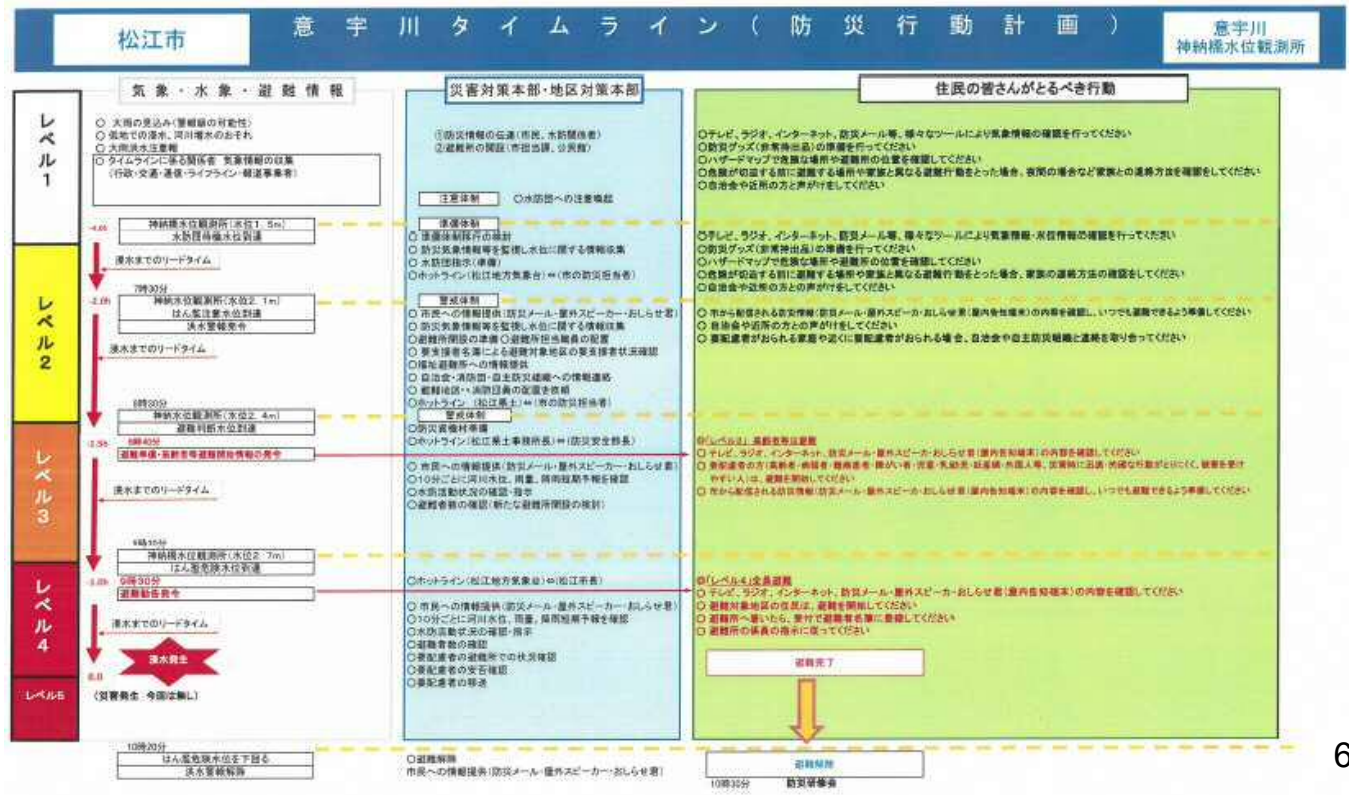
項目	3. 避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定		松江
内容	R4年度取組	<p>関係機関で水害対応タイムラインの共有。            実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。(協議会全体)            水害タイムライン作成時において要請があれば、技術的助言を行う(出雲河川)            水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言(松江地方気象台)            土砂災害に関するタイムラインの作成・運用(島根県)</p>	
	R5年度予定	<p>関係機関で水害対応タイムラインの共有。            実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。(協議会全体)            水害タイムライン作成時において要請があれば、技術的助言を行う(出雲河川)            水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言(松江地方気象台)            土砂災害に関するタイムラインの作成・運用(島根県)</p>	
取組機関	協議会全体		

例)  
 意宇川  
 【神納橋観測所】



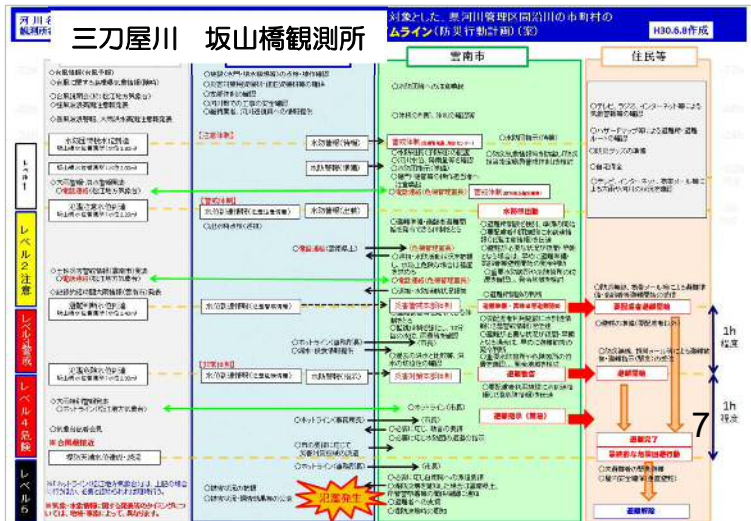
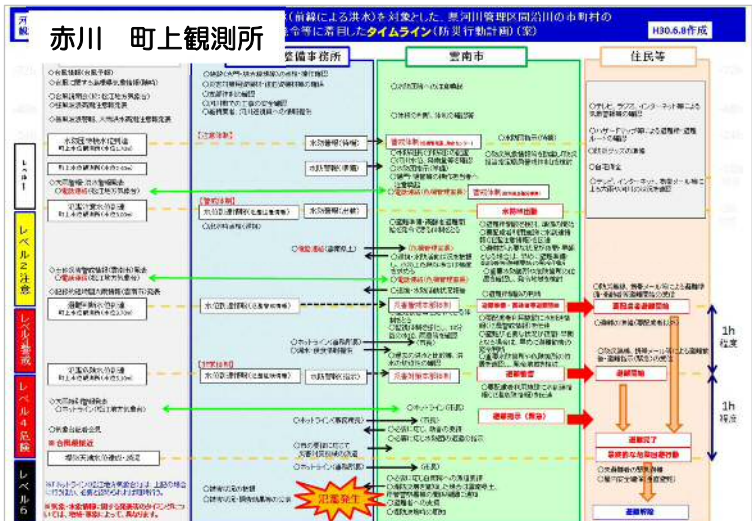
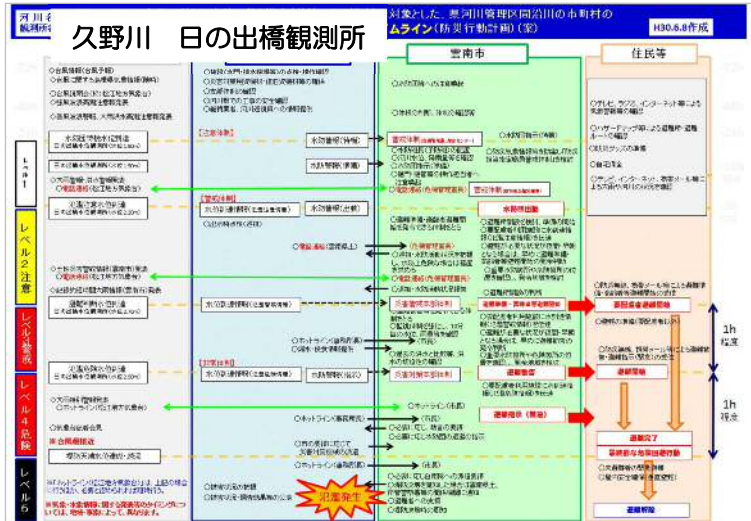
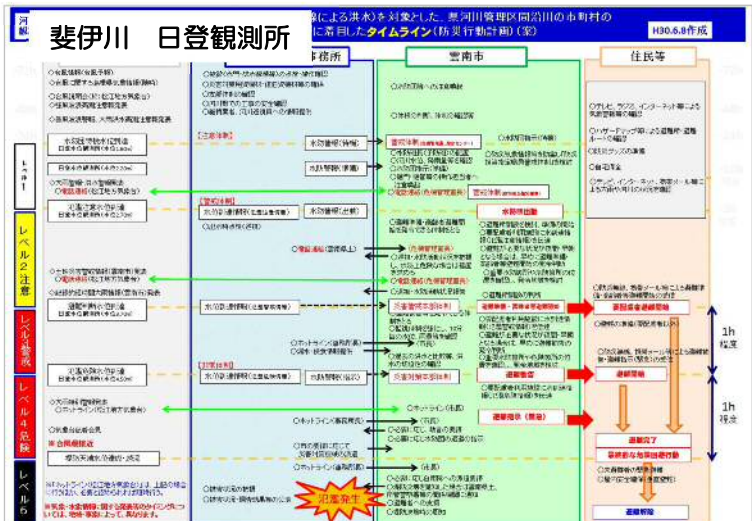
項目		3. 避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	松江
内容	R4年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有。(協議会全体)	
	R5年度予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有。 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。(協議会全体) 水害タイムライン作成時において要請があれば、技術的助言を行う(出雲河川) 水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言(松江地方气象台) 土砂災害に関するタイムラインの作成・運用(島根県)	
取組機関	協議会全体		

意宇川避難訓練用  
タイムライン(松江市)



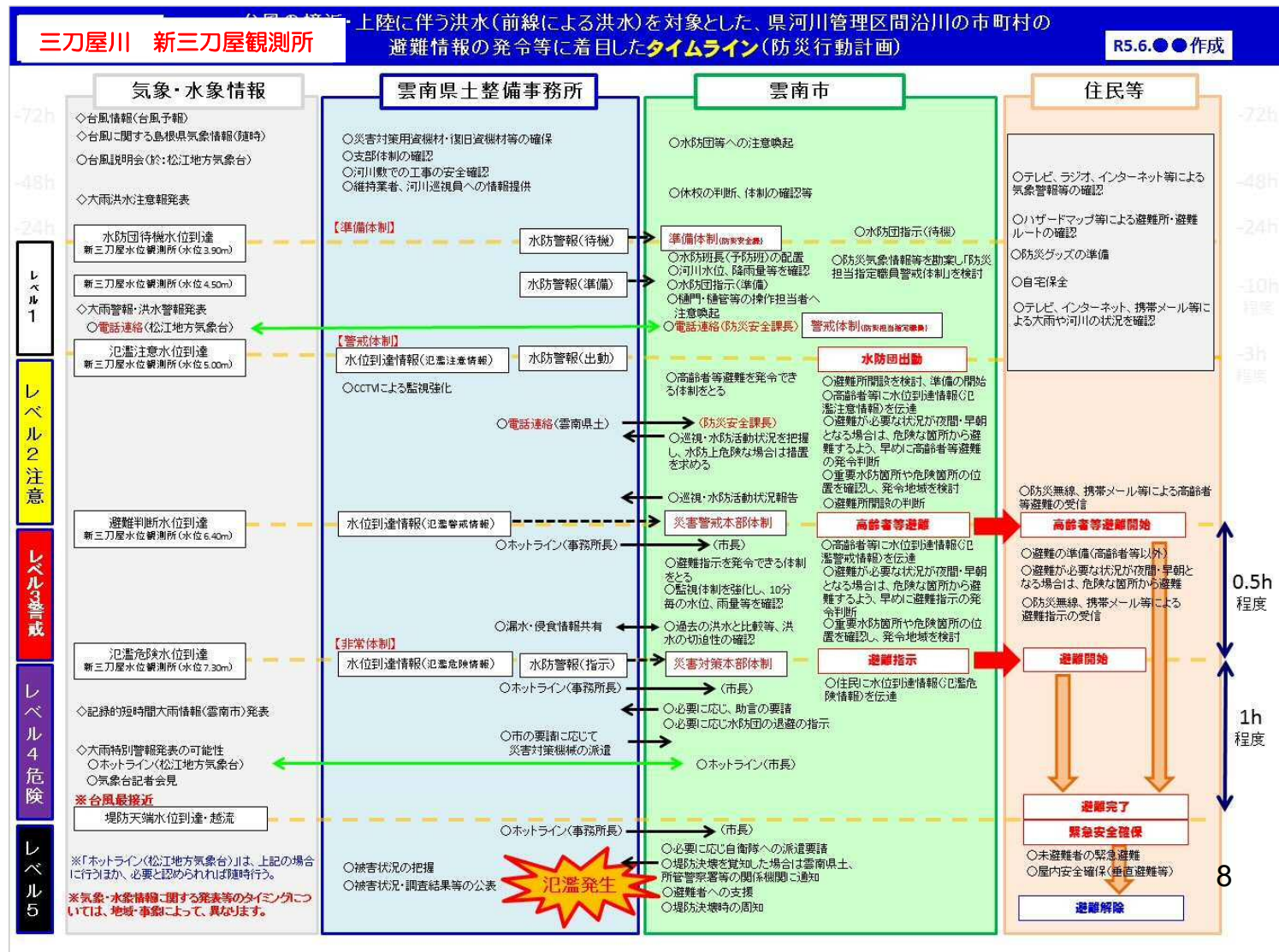
項目	3.避難情報の発令等に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定		雲南
内容	R04年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し	
	R05年度予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し	
取組機関	雲南市・島根県		

策定済



項目	3.避難情報の発令等に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定		雲南
内容	R04年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し	
	R05年度予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し	
取組機関	雲南市・島根県		

新規追加





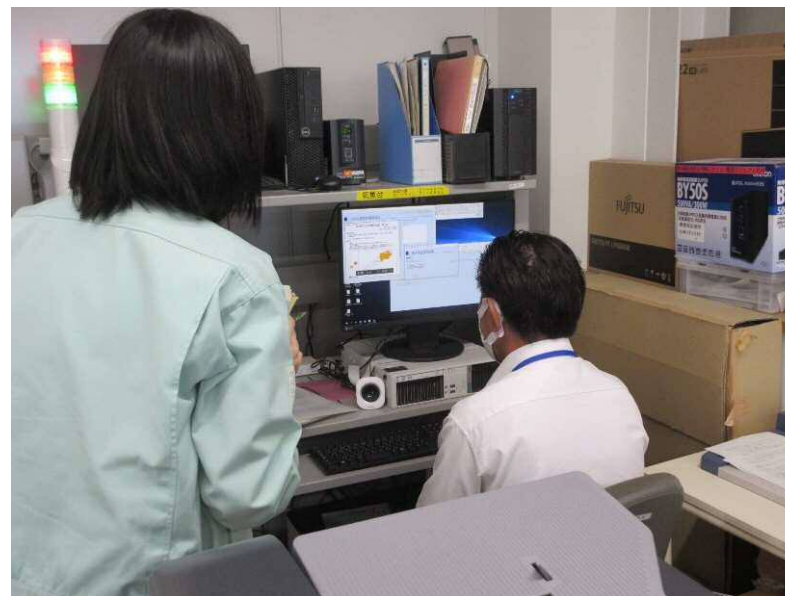
項目	4. 洪水時・土砂災害における河川管理者(气象台)からの情報提供(ホットラインの定着を含む)		共通
内容	R04年度取組状況	洪水対応演習(情報伝達)ホットライン訓練を実施した。 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図った。	
	R05年度取組予定	洪水対応演習(情報伝達)ホットライン訓練を実施する。(4/29) 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図る。	
取組機関	松江市、安来市、雲南市、飯南町、奥出雲町、出雲市、島根県		

ホットラインを含めた情報伝達演習を実施  
 実施日:令和4年5月10日  
 主な内容:洪水予報河川及び水位周知河川における  
 水位等の伝達について、関係機関と情報  
 伝達の手順等を確認

土砂災害警戒情報訓練を実施  
 実施日:令和4年6月9日  
 主な内容:土砂災害警戒情報の発表や土砂災害危険度  
 情報等の伝達について、関係機関と情報伝  
 達の手順等を確認



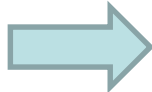
水防本部(県庁河川課水防室)の状況



県庁砂防課内の状況

項目	4. 洪水時・土砂災害における河川管理者からの情報提供(ホットラインの定着を含む)		松江
内容	R4年度取組	情報伝達演習においてホットラインを実施し、連絡体制の定着を図る。(5月10日実施)(松江市、安来市、島根県)	
	R5年度予定	情報伝達演習においてホットラインを実施し、連絡体制の定着を図る。(4月28日実施)(松江市、安来市、島根県)	
取組機関	松江市、安来市、島根県		

ホットラインを含めた情報伝達演習の実施  
(R4.5.10)



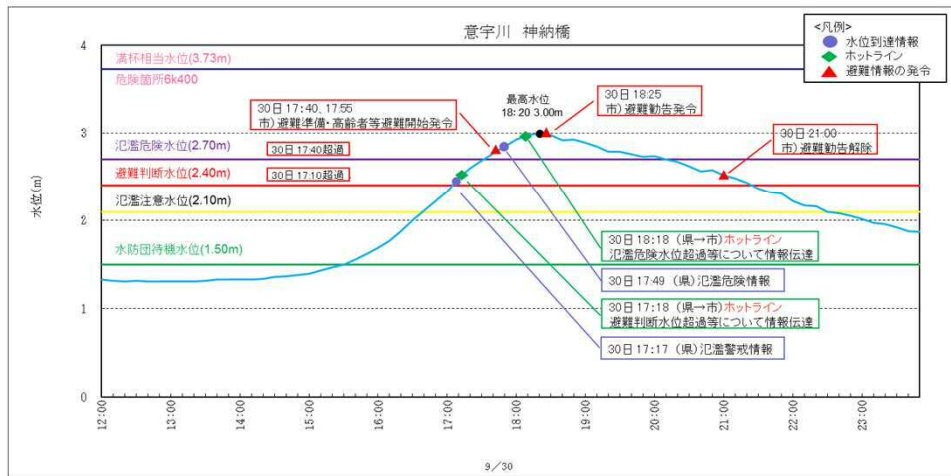
ホットラインを含めた情報伝達演習の実施  
(R5.4.28)

R4年度実績無し  
(R3年度実施:意宇川)  
7月7日:避難判断水位  
7月12日:避難判断水位  
8月13日:避難判断水位  
8月17日:避難判断水位

▼実洪水でのホットライン(意宇川)

平成30年9月30日 台風24号

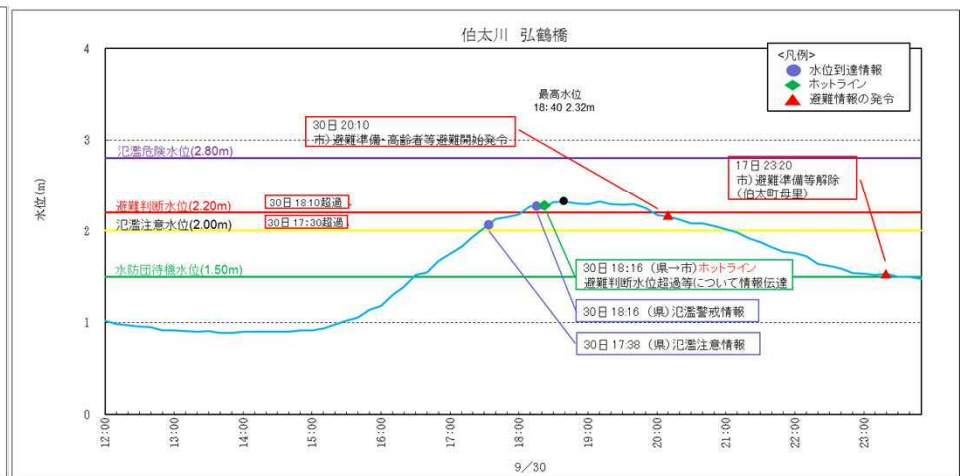
意宇川における水位とホットライン(情報伝達)・避難勧告等 神納橋観測所(河口より6k500)



▼実洪水でのホットライン(伯太川)

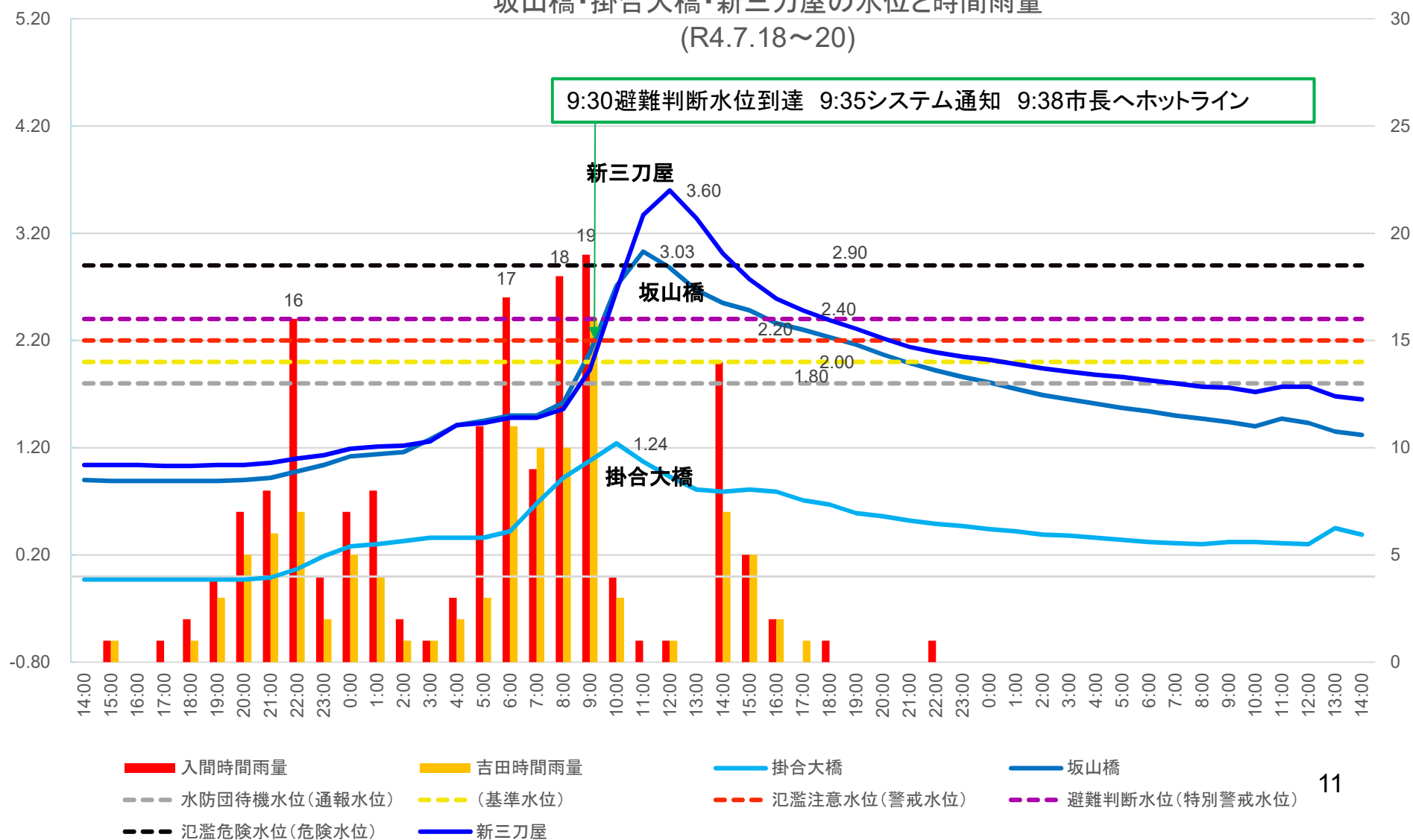
平成30年9月30日 台風24号

伯太川における水位とホットライン(情報伝達)・避難勧告等 弘鶴橋観測所(河口より10k900)



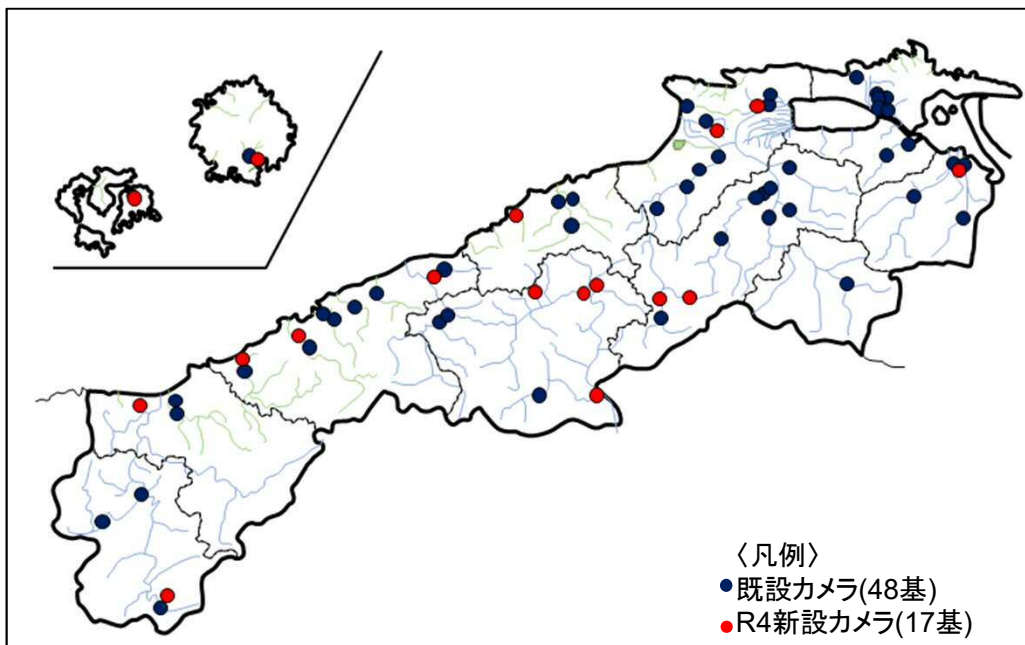
項目	4. 洪水時・土砂災害における河川管理者(气象台)からの情報提供(ホットラインの定着を含む)		雲南
内容	R04年度取組	・出水期前の情報伝達演習等により連絡体制の定着を図る	
	R05年度予定	・出水期前の情報伝達演習等により連絡体制の定着を図る	
取組機関	雲南市、島根県		

坂山橋・掛合大橋・新三刀屋の水位と時間雨量  
(R4.7.18~20)



項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備		共通
内容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。	
	R04年度取組状況	新たにカメラ17箇所、水位計1箇所整備した。	
	R05年度取組予定	新たにカメラ2箇所・水位計4箇所整備する。	
取組機関	島根県		

県河川監視カメラ設置位置図



R4新設カメラ一覧表

圏域名	位置	河川名	設置機器名
松江	安来市折坂町	吉田川	カメラ
雲南	飯南町下来島	神戸川	カメラ
	飯名町頓原	頓原川	カメラ
出雲	出雲市美談町	湯谷川	カメラ
	出雲市塩冶町	赤川	カメラ
県央	美郷町浜原	南谷川	カメラ
	邑南町下口羽	出羽川	カメラ
	川本町馬野原	祖式川	カメラ
	美郷町乙原	河木谷川	カメラ
	大田市仁摩町	潮川	カメラ
浜田	浜田市周布町	周布川	カメラ
	浜田市三隅町	三隅川	カメラ
	江津市松川町	都治川	カメラ、水位計
益田	益田市市原町	南田川	カメラ
	吉賀町六日市	鹿足河内川	カメラ
隠岐(島後)	隠岐の島町城北	八尾川	カメラ
隠岐(島前)	海士町海士	諏訪川	カメラ

### 量水標の設置

河川の水位を確認するため、量水標を設置し、カメラでの確認も分かりやすくする。

(R4:7箇所設置)



項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備		共通
内容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。	
	R04年度取組状況	新たにカメラ17箇所、水位計1箇所整備した。	
	R05年度取組予定	新たにカメラ2箇所・水位計4箇所整備する。	
取組機関	島根県		

### 設置状況



吉田川(折坂)



頓原川(万対橋)



赤川(海上下橋)



出羽川(下口羽)



都治川(松川町)



南田川(市原)



諏訪川(芦田橋)

項目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等		松江
内容	R4年度取組	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施(6/10)。「水防資機材」の提供方法についても確認(島根県、松江市、各消防団等)	
	R5年度予定	出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の共同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認。地元自治会との共同点検を実施し、危険箇所等の情報を共有(島根県、松江市、各消防団等)	
取組機関	松江市、各消防団等、島根県		

意宇川危険箇所  
共同点検  
(島根県、松江市)



河口付近(竹矢町)



水防倉庫資材の保管状況確認



神納橋下流付近(八雲町)



神納橋(八雲町)量水標確認

項目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等		松江
内容	R4年度取組	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の合同点検を実施。「布部ダム」の洪水調節について説明(島根県、安来市、各消防団等)	
	R5年度予定	出水期前に、「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の合同点検を実施。「水防資機材」の提供方法についても確認。地元自治会との共同点検を実施し、危険箇所等の情報を共有(島根県、安来市、各消防団等)	
取組機関	安来市、各消防団等、島根県		

**R4.6.16 連絡調整会議、合同点検(島根県、安来市(消防団)、安来警察署)**

布部ダム



水防資機材の情報共有(広瀬拠点施設)



飯梨川(矢田橋付近)



項目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所共同点検		出雲
内容	R04年度取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員と水防資機材の共同点検を実施した。(令和4年5月～6月)</li> <li>・県出雲県土整備事務所、消防団及び関係事業者と湯谷川、平田船川の重要水防区域の共同点検を実施した。 (令和4年6月21日実施)</li> </ul>	
	R05年度取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・県・消防団等と共同点検を実施する。</li> </ul>	
取組機関	出雲市、島根県(出雲県土整備事務所)		



※写真は消防団員と合同にて実施した水防資機材点検の状況



項目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内容	R04年度取組状況	出前講座等により水害・土砂災害危険性を周知した。	
	R05年度取組予定	出前講座等により水害・土砂災害危険性を周知	
取組機関	島根県・松江地方気象台		

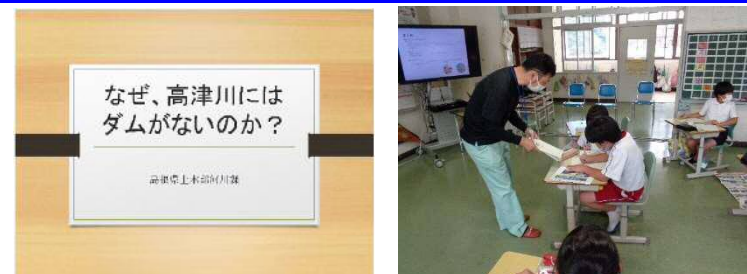
### 出前講座

#### 研修会（県・市町村職員向け）



日時 令和4年5月31日  
 対象 県・市町村職員 15名  
 内容 防災気象情報の利活用（松江地方気象台）  
 水防法（島根県河川課）など

#### 出前講座（小学校・中学校向け）



日時 令和4年10月6日  
 対象 日原小学校 4年生  
 内容 なぜ高津川にはダムがないのか？など

ほか3回開催

#### 出前講座（河川沿いの保育園向け）



日時 令和4年8月24日 ←**コロナのため中止**  
 対象 平田保育所 3～5歳児  
 内容 紙芝居「たいふうがくるぞ」など

#### 出前講座（住民・要配慮者利用施設向け）



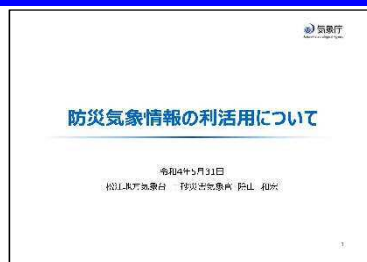
日時 令和4年6月5日  
 対象 中野交流センター（自治会関係者、自主防災組織構成員）  
 内容 「水害から命を守るためには」など

ほか5回開催

項目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内容	R04年度取組状況	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知した。	
	R05年度取組予定	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知	
取組機関	島根県・松江地方気象台		

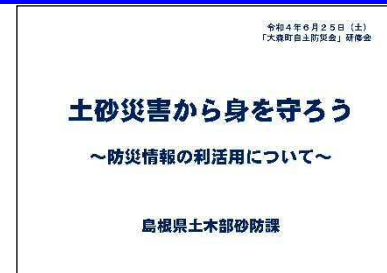
### 出前講座

#### 研修会（県・市町村職員向け）



日時 令和4年5月31日  
 対象 県・市町村職員 15名  
 内容 防災気象情報の利活用（松江地方気象台）  
 土砂災害防止法（島根県砂防課） など

#### 出前講座（自主防災組織向け）



日時 令和4年6月25日  
 対象 大田市内自主防災会  
 内容 自主防災の必要性について（大田市）  
 土砂災害から身を守ろう（島根県砂防課） など

#### 出前講座（小学校低学年向け）



日時 令和4年6月21日  
 対象 出雲市内小学校  
 内容 1～2年生 紙芝居「大切な命」 など  
 3～6年生 土砂災害の模型実験 など

#### 出前講座（要配慮者利用施設向け）



日時 令和4年7月1日  
 対象 障害者支援施設  
 内容 テレビ会議 要配慮者利用施設の警戒避難 など

項目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内容	R04年度取組状況	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知した。	
	R05年度取組予定	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知	
取組機関	島根県		

新聞広報等による情報発信

◆チラシ

◆考える県政 令和4年5月28日、6月11日

出典: 令和4年5月28日 山陰中央新報「考える県政」

◆防災に関する展示

令和4年8月29日～9月2日 島根県庁1階ロビー



出典: 令和4年6月11日 山陰中央新報「考える県政」

◆ラジオ(エフエム山陰) 令和4年5月27日

項目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内容	R04年度取組状況	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知した。	
	R05年度取組予定	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知	
取組機関	島根県		

研修会

### 【令和4年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

1. 日時 令和4年9月1日(木)・2日(金)
2. 場所 松江テルサ・浜田ワシントンホテルプラザ
3. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約110名
4. 内容 講義「個別避難計画の作成と活用に向けた取り組み」  
県内市町村による事例紹介、意見交換会(グループワーク)
5. 講師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 他



### 【令和4年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

1. 日時 令和4年11月12日(土)～13日(日)
2. 場所 島根県浜田合同庁舎
3. 対象 自主防災組織構成員、自治会関係者 48名
4. 内容 災害史、防災気象情報の利活用(松江地方气象台)  
ワークショップ、まちあるき・災害図上訓練 他
5. 講師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 他



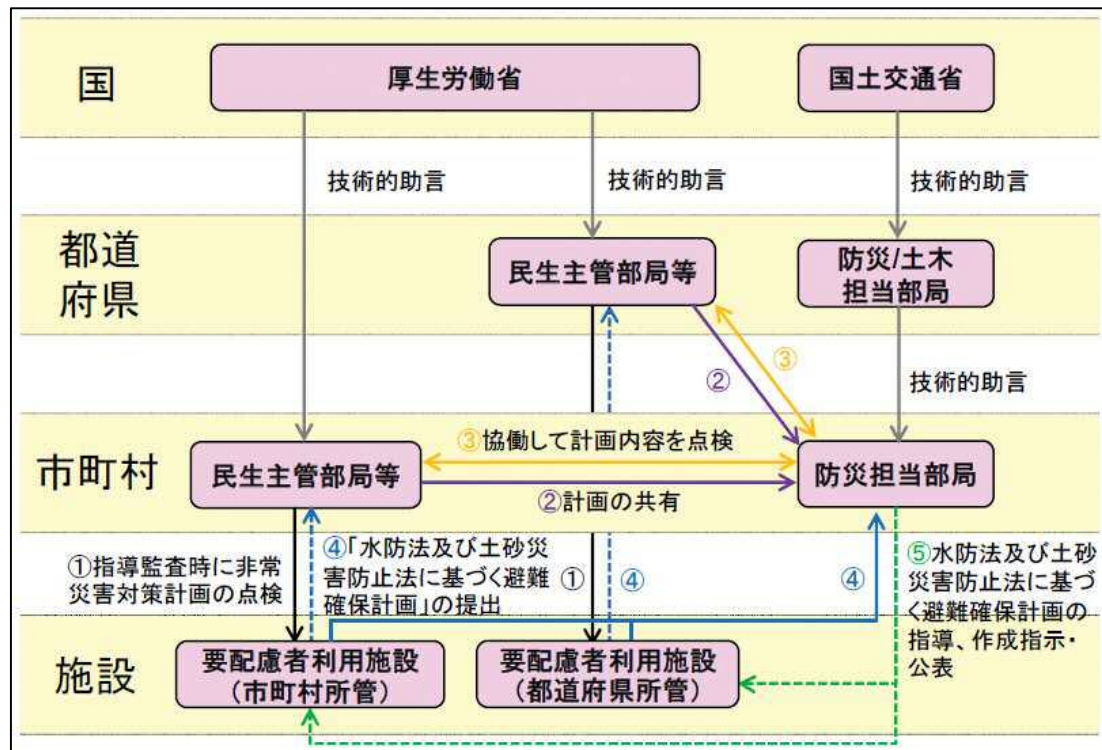
### 【令和4年度 島根県防災士養成研修】

1. 日時 令和4年5月14日(土)～15日(日)
2. 場所 いわみーる(浜田市)
3. 受講者 54名
4. 内容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講師 NPO法人日本防災士会 宮永理事 他



項目	10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援		共通
内容	R4年度取組	対象施設に対する説明会の実施、作成支援(協議会全体)	
	R5年度予定	対象施設に対する説明会の実施、作成支援(協議会全体)	
取組機関	協議会全体		

【要配慮者利用施設の避難確保計画作成・点検の流れ】



**避難確保計画の作成状況 (水害)** [R5.3.31時点]

島根県86.9%(833/959施設)

【松江圏域】

松江市 71.6%(166/232施設)

安来市 87.7%( 71/ 81施設)

【雲南圏域】

雲南市 93.3%( 42/ 45施設)

飯南町 対象施設なし

奥出雲町 対象施設なし

【出雲圏域】

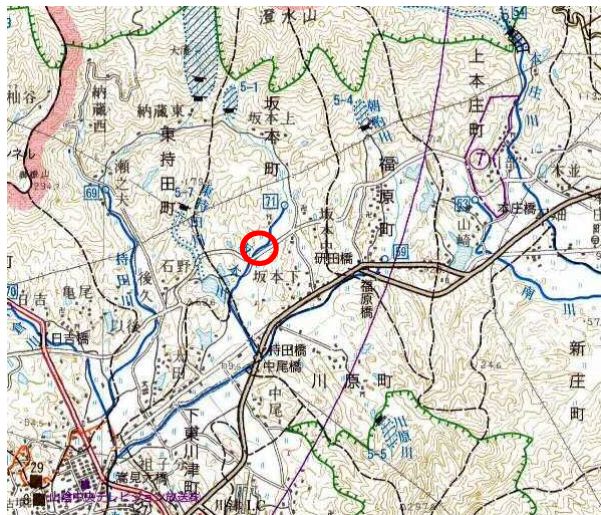
出雲市 93.4%( 370/ 396施設)

◆雲南市・奥出雲町・飯南町 (R05年度予定)計画策定等に係る資料の提供及び指導助言

項目		11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	松江
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

**R 4 河川維持修繕工事 (松江市内)**

坂本川(市道北山線上流)



護岸修繕

施工前

施工後

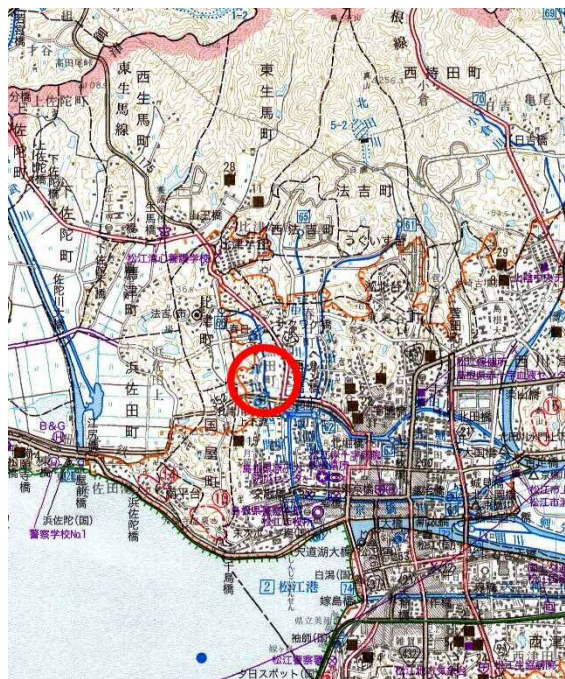


未整備で浸食された天然河岸を護岸に修繕

項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

**R4～6 河川維持修繕工事 (松江市内)**

**比津川**



**護岸擁壁かさ上げ 施工状況**

**現状**



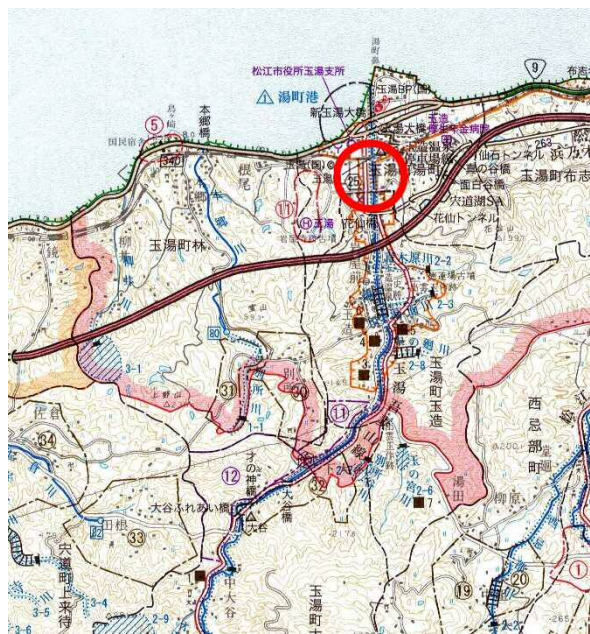
**R4 嵩上げ状況**



項目		11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	松江
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

**R4 伐採、堆積土砂撤去 (松江市内)**

玉湯川 (松江市玉湯町湯町地内)



施工前



施工後





項目		11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	松江
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	安来市、島根県		

R 4 伐採、堆積土砂撤去 (安来市内)

吉田川



施工前



施工後



項目		11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	松江
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

**R 5 伐採・土砂撤去予定箇所 (松江市内)**

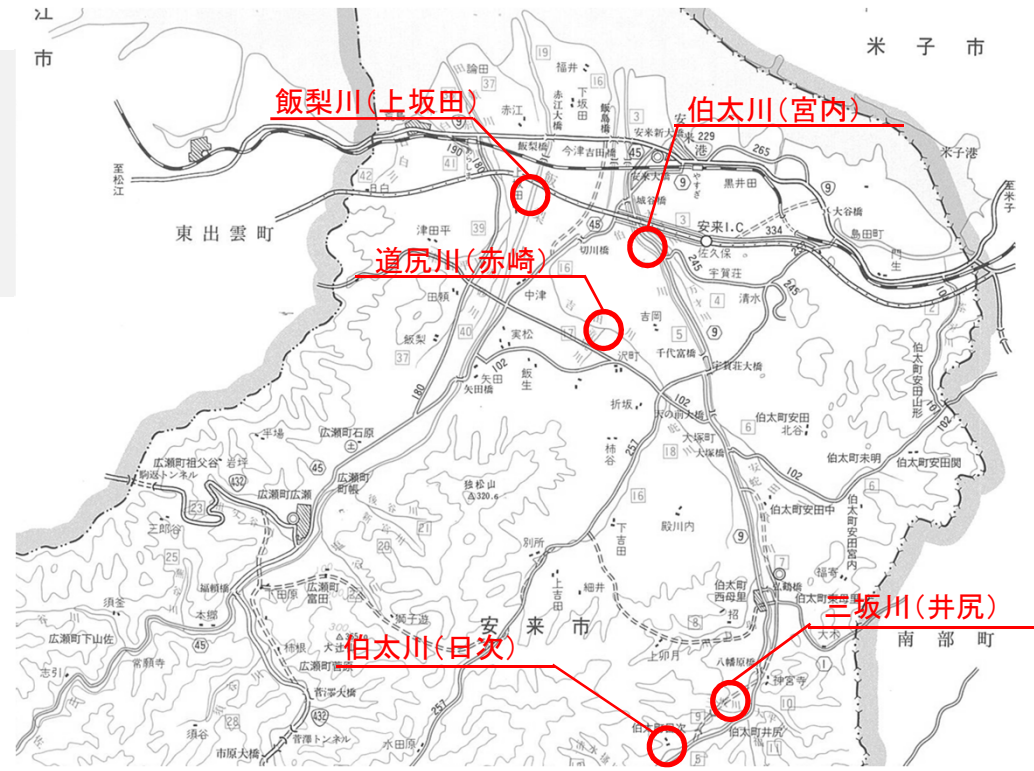
【松江県土整備事務所管内】  
 ・実施予定箇所 4 河川 (1 8 百万円)



項目		11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	松江
内容	R4年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R5年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	安来市、島根県		

**R5 伐採・土砂撤去予定箇所 (安来市内)**

【広瀬土木事業所管内】  
・実施予定箇所 5箇所(105百万円)



項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

幡屋川(仁和寺) 堆積土砂の撤去・伐採



赤川(中湯石) 堆積土砂の撤去・伐採

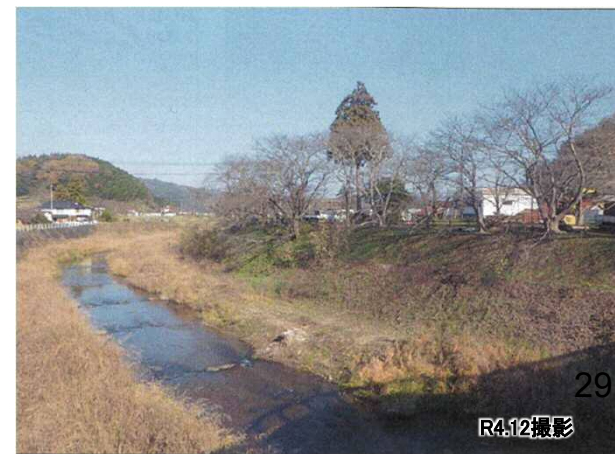


項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

久野川(上久野) 堆積土砂の撤去・伐採

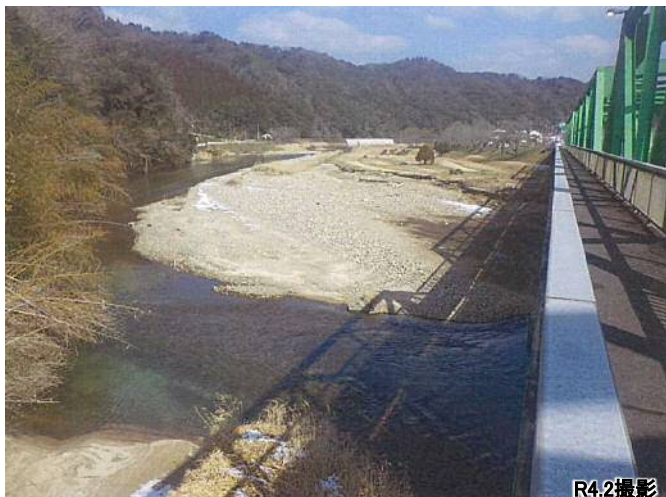


久野川(木次) 堆積土砂の撤去・伐採

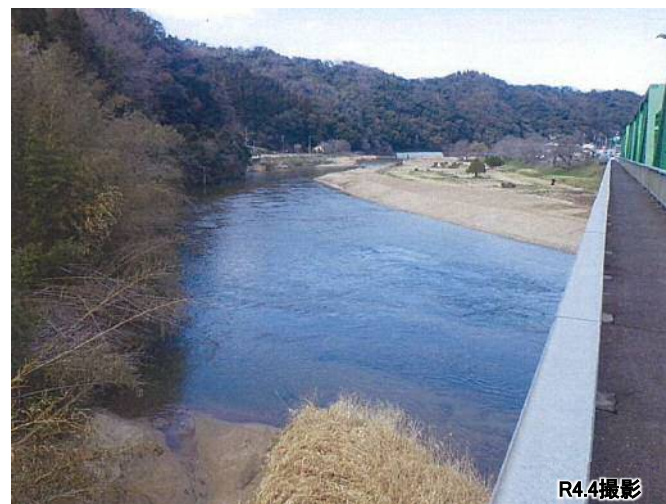


項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

三刀屋川(三刀屋) 堆積土砂の撤去・伐採



R4.2撮影



R4.4撮影

三刀屋川(多根) 堆積土砂の撤去・伐採



R4.5撮影



R4.6撮影

項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

三刀屋川(掛合) 堆積土砂の撤去・伐採



項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

塩谷川(飯南町塩谷) 堆積土砂の撤去・伐採



塩谷川(飯南町塩谷) 堆積土砂の撤去・伐採





項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

神戸川(飯南町赤名) 堆積土砂の撤去・伐採



R4.6撮影



R4.7撮影

小田川(飯南町上来島) 堆積土砂の撤去・伐採



R4.10撮影



R5.1撮影

項目	11.河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	堆積土砂の撤去・伐採	
	R05年度予定	堆積土砂の撤去・伐採	
取組機関	雲南市、奥出雲町、飯南町、島根県		

山郡川(奥出雲町竹崎) 堆積土砂の撤去・伐採



山の奥川(奥出雲町大呂) 堆積土砂の撤去・伐採



項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		出雲
内容	R04年度取組状況	河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施した。	
	R05年度取組予定	河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施する。	
取組機関	出雲市、島根県(出雲県土整備事務所)		

新内藤川 八幡橋上流 整備状況

令和4年度 整備状況(八幡橋から上流)



令和4年度 整備状況(寺田橋から下流)



項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		出雲
内容	R04年度取組状況	河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施した。	
	R05年度取組予定	河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施する。	
取組機関	出雲市、島根県(出雲県土整備事務所)		

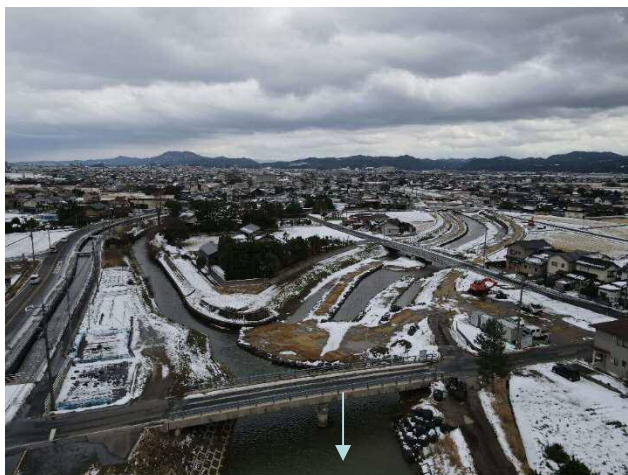
赤川(整備状況)令和3年度末本改修箇所



塩冶赤川(整備状況)令和4年度本改修箇所



赤川(整備状況)令和4年度本改修箇所



塩冶赤川(整備状況)令和4年度本改修箇所



項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		出雲
内容	R04年度取組状況	河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施した。	
	R05年度取組予定	河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施する。	
取組機関	出雲市、島根県(出雲県土整備事務所)		

令和4年度 午頭川 浜郷橋下流付近整備状況



令和4年度 午頭川 浜郷橋上流付近整備状況

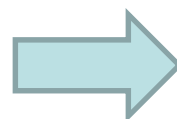


項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		出雲
内容	R04年度取組状況	通水を阻害する堆積土砂や立木を計画的に撤去した。	
	R05年度取組予定	通水を阻害する堆積土砂や立木を計画的に撤去する。	
取組機関	出雲市、島根県(出雲県土整備事務所)		

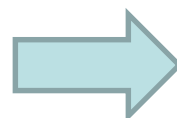
施工前

令和4年度施工後

新建川



神戸川



項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		共通
内容	R04年度取組状況	令和4年度水防計画、ホームページにより排水施設、排水資機材等の情報共有を行った。	
	R05年度取組予定	令和5年度水防計画により排水施設、排水資機材等の情報共有を行う。	
取組機関	協議会全体		

## 令和4年度 水防計画抜粋

**第30号表 災害対策用機械配置一覧表**

(1) 国土交通省所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両総重量(kg)
斐伊川出雲市 河川防災ステーション	出雲市上塩治町	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 2.0m) 機械番号 25-4706	18,070
		1台	照明車 1.3kw×6灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所 中瀬出張所	安来市東赤江町福井 1637	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s 機械番号 R02-4705	9,220
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 21-4703	7,640
浜田河川国道事務所 安富水防倉庫	益田市安富町	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s 機械番号 24-4702	9,340
浜田河川国道事務所 江の川下流出張所	江津市渡津町	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 2.0m) 機械番号 24-4706	17,900
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 11-4719	6,810
浜田河川国道事務所 多田水防倉庫	川本町多田	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 2.0m) 本部分 機械番号 22-4700	17,050
浜田河川国道事務所 尾原水防倉庫	川本町川下	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 20m) 本部分 機械番号 19-4704	17,270
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 20-4705	7,650
浜田河川国道事務所 益田国道維持出張所	益田市あけぼの町	1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 16-1709 本部分	

(2) 島根県所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市末次町里方 531-1	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s	10,340

(3) 市町村所有機械基地名称及び位置【小型ポンプ車を除く】

基地名	所在地	台数	規格	車両総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s	7,660

管理第一課	TEL	0852-20-1765
	FAX	0852-22-6117
河川管理課	TEL	0852-22-2480
	FAX	0852-22-2486
災害対策 マロ/パ1室	TEL	082-221-9231
	FAX	082-227-2651

(C) 水防担当課 TEL 県水防計画 P6 参照  
FAX #

防災グループ TEL 0852-22-6363

排水ポンプ車  
揚程: 20m  
能力: 30m<sup>3</sup>/min (7.5m<sup>3</sup>/min×4)  
設置人数: 5名程度  
運転時間: 約 20時間  
(中瀬出張所)

・設置人数は、標準的な現場において全台数の運転開始までの所要時間を1時間程度と想定した場合の参考値  
・運転時間は燃料が満タン状態での無給油連続運転時間

## しまね河川海岸だより1月号抜粋

### 排水ポンプ車を2台購入しました

河川課防災グループ

近年の激甚化・頻発化する豪雨災害により、河川の氾濫による浸水・冠水被害が頻発しています。なかでも、令和3年8月の大雨では、江の川において平成30年、令和2年に続き各地で内水氾濫が発生しました。このため、雲南県土整備事務所に配備している排水ポンプ車1台に加え、江の川沿川に新たに2台購入しました。

令和5年梅雨期から大雨などで浸水した災害現場に出勤し、排水ポンプ車で水を吸い上げて排水することで浸水被害の軽減が期待されます。

【排水ポンプ車の特徴】

- 排水ポンプ車1台で、2.5mプールの水を10分程度で排水することが出来ます。(2.5mプールの水=300m<sup>3</sup>程度、全揚程1.0mの場合)
- フルーン式照明を装備していますので、夜間の作業も可能です。
- 固定式ポンプと比べて、機動性があり、市町村等からの要請により様々な地域に対しても浸水・冠水被害対策の支援が可能です。

○内水排除用  
○アンダーパス(地下道)の排水対策用

項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		松江
内容	R4年度取組	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有（出雲河川、島根県、松江市、安来市）	
	R5年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う（出雲河川、島根県、松江市、安来市）	
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県		

排水施設点検状況（松江市）





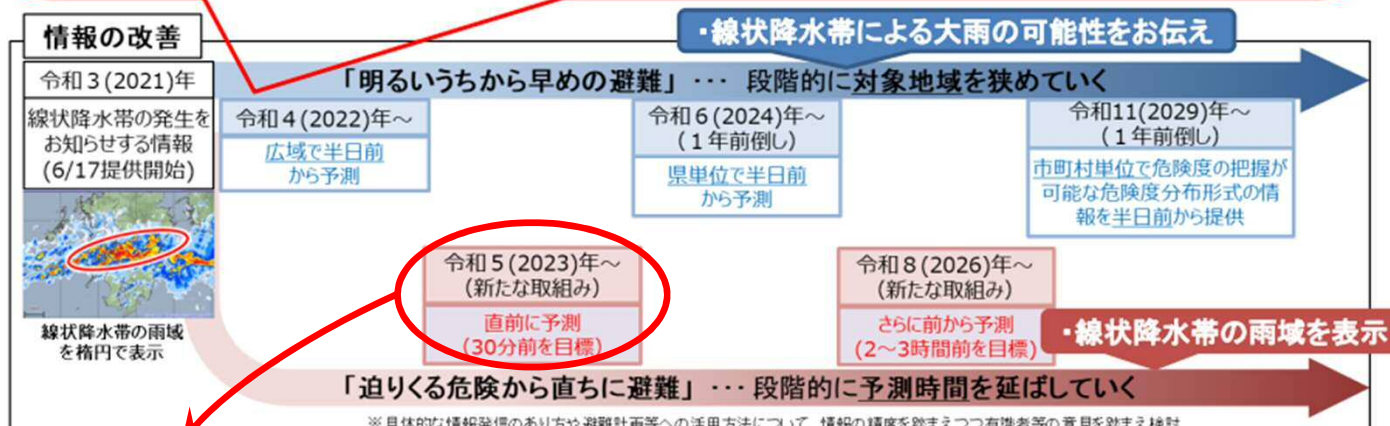
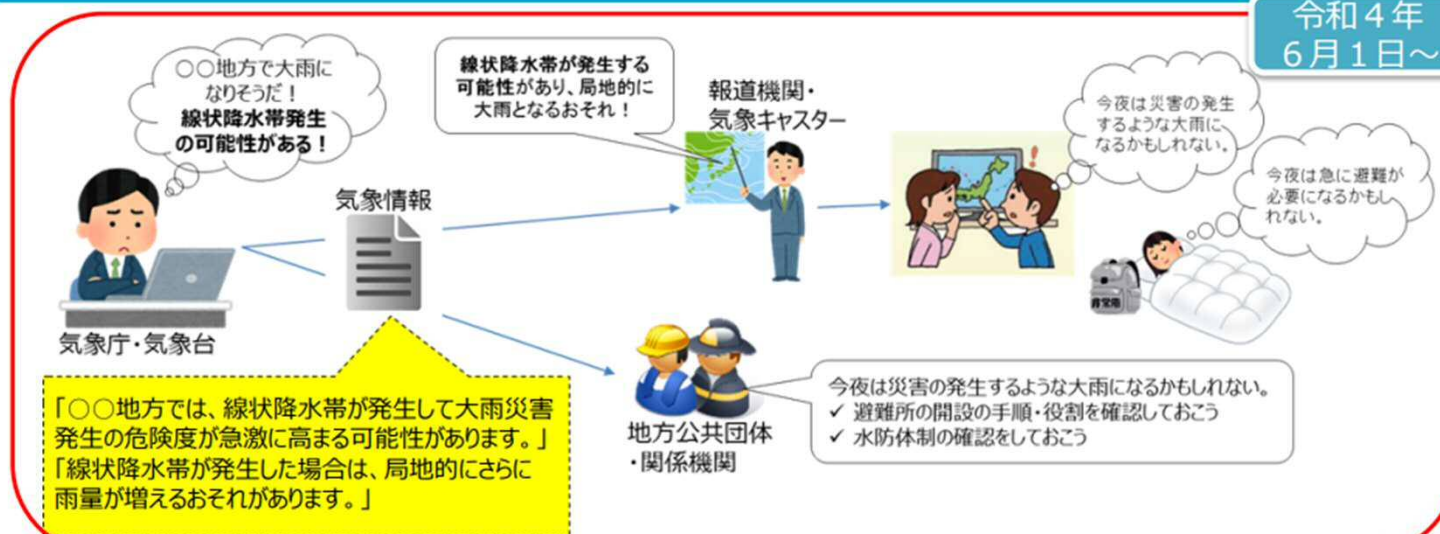
# 松江地方気象台

項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R04年度取組	線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ	
	R05年度予定	線状降水帯の予測精度向上等に向けた取組の強化・加速化(30分前を目標とした直前予測への取組)。	
取組機関	松江地方気象台		

## 「線状降水帯」による大雨の可能性を半日前からお伝えします

気象庁

令和4年  
6月1日～



**令和5年より、30分前を目標とした直前の予測に取り組みます**

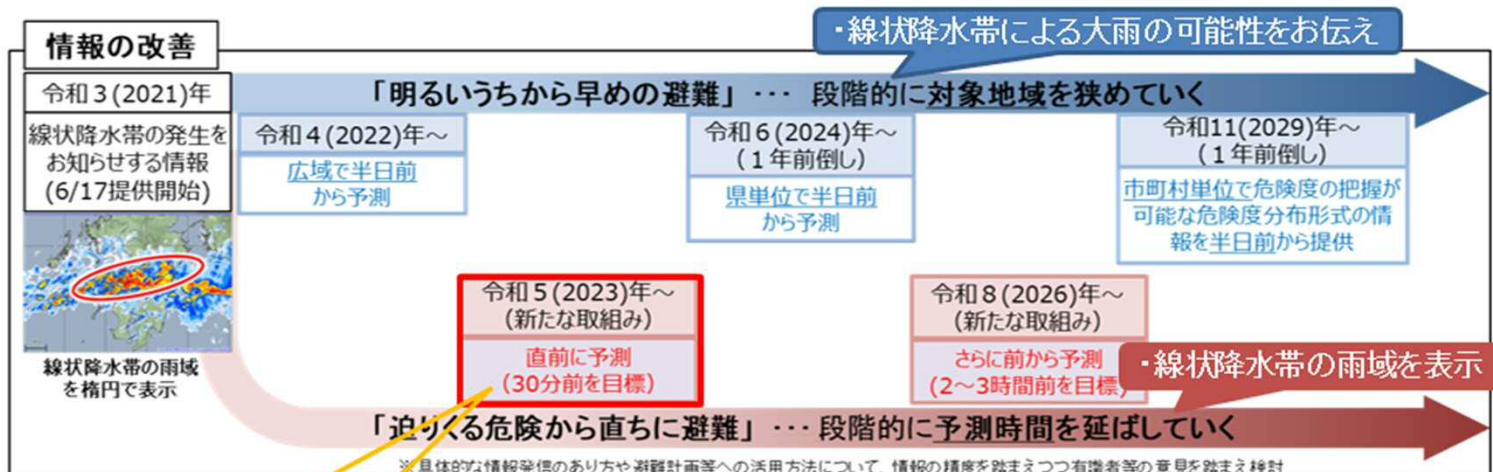
項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R04年度取組	—	
	R05年度予定	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供 線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。	
取組機関	松江地方気象台		

## 顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和5年  
5月25日～



気象庁



### 「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

現在:線状降水帯の発生 改善後:現在より30分程度早く、全自動で発表  
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報 第1号

令和5年〇月〇日〇〇時〇〇分 〇〇気象台発表  
(見出し)

これまでの情報文と同じ

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。  
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

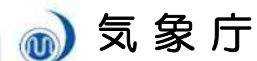
(本文)

なし

項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R04年度取組	大雨特別警報（浸水害）の指標を改善	
	R05年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。	
取組機関	松江地方気象台		

## 大雨特別警報（浸水害）の指標の改善

令和4年  
6月30日～



**<改善のポイント> 警戒レベル5相当の状況に一層適合させるよう、災害発生との結びつきが強い「指数」を用いて大雨特別警報（浸水害）の新たな基準値を設定。**

### <改善前の課題>

大雨特別警報（浸水害）を発表したが多大な被害までは生じなかった事例が多くみられる（例：平成26年8月の三重県の大雨事例、平成26年9月の北海道の大雨事例、平成29年7月の島根県の大雨事例）。

また、多大な被害が発生したにも関わらず、大雨特別警報（浸水害）の発表に至らなかった事例もみられる。

特別警報の 指標に用いる 基準値	<b>大規模な浸水害を高い確度で適中させるよう指標、基準値を設定</b>	
	中小河川氾濫に起因する大規模な浸水害を適中させるように <b>流域雨量指数</b> の指標、基準値を設定	内水氾濫に起因する大規模な浸水害を適中させるように <b>表面雨量指数</b> の指標、基準値を設定

洪水キキクル「災害切迫」（黒）の判定に用いる。

浸水キキクル「災害切迫」（黒）の判定に用いる。

- ✓ 大雨特別警報（浸水害）の対象地域を大幅に絞り込んだ発表が見込まれる。
- ✓ 島しょ部など狭い地域への発表も可能となる。
- ✓ 警戒レベル5相当の情報としての信頼度を高め、住民や自治体等の防災対応を強力に支援。

### （参考）改善前の大雨特別警報（浸水害）の発表条件

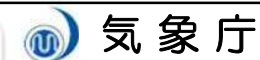
以下の①又は②を満たすと予想され、かつ、さらに雨が降り続けると予想される地域の中で、洪水キキクル又は浸水キキクルで5段階のうち最大の危険度が出現している市町村等に発表。

- ① 長時間指標 48時間降水量及び土壌雨量指数において、50年に一度の値以上となった5km 格子が、ともに50格子以上まとまって出現。
- ② 短時間指標 3時間降水量及び土壌雨量指数において、50年に一度の値以上となった5km 格子が、ともに10格子以上まとまって出現。

項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R04年度取組	キキクル（危険度分布）の改善 「黒」の新設、「うす紫」と「濃い紫」を統合し、警戒レベルに整合	
	R05年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。	
取組機関	松江地方気象台		

## キキクル「黒」の新設と「うす紫」と「濃い紫」の統合

令和4年  
6月30日～



### 警戒レベル4に相当するキキクル（危険度分布）は紫です

キキクルの色	警戒レベル	特別警報基準値 超過を「黒」で表示	これまでのキキクル	
<b>黒</b> 災害切迫	<b>5相当</b>	警戒レベル4 の「紫」と一致	これまでの キキクルの色	
<b>紫</b> 危険	<b>4相当</b>		濃い紫	警戒レベル
<b>赤</b> 警戒	<b>3相当</b>		うす紫	-
<b>黄色</b> 注意	<b>2相当</b>		赤	4相当
<b>白(水色)</b> 今後の情報等に留意	-		黄色	3相当
			白(水色)	2相当

九州北部豪雨における赤谷川の被害状況  
(平成29年7月7日国土地理院撮影)

質問1) キキクル「黒」が表示されていなければ災害は発生しないの？

⇒そうではありません。「黒」は、大雨による災害がすでに発生している可能性が高い状況であり、災害が発生する前にいつも出現するとは限りません。このため、「黒」を待つことなく、「紫」が出現した段階で、速やかに安全な場所に避難することが極めて重要です。

質問2) 市町村から発令される避難情報とどう違うの？

⇒市町村から避難情報が発令された際には速やかに避難行動をとってください。一方で、多くの場合、防災気象情報は自治体が発令する避難指示等よりも先に発表されます。このため、危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当する紫や高齢者等の避難が必要とされる警戒レベル3に相当する赤色が出現した際には、避難指示等が発令されていなくても、自主的に避難の判断をすることが重要です。

項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R 04年度取組	気象庁HPの洪水キキクル上に水害リスクラインを統合して表示	
	R 05年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。	
取組機関	松江地方気象台		

## 洪水に関する危険度情報の一体的発信

令和5年  
2月16日～



「国管理河川の洪水の危険度分布※」  
（水害リスクライン）

※ 大河川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」  
（洪水キキクル）

※ 中小河川の洪水危険度を伝える

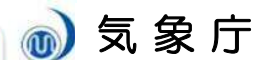


令和5年  
2月16日  
運用開始

項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R04年度取組	指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表	
	R05年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。	
取組機関	松江地方気象台		

## 指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表

令和4年  
6月13日～



**改善前**

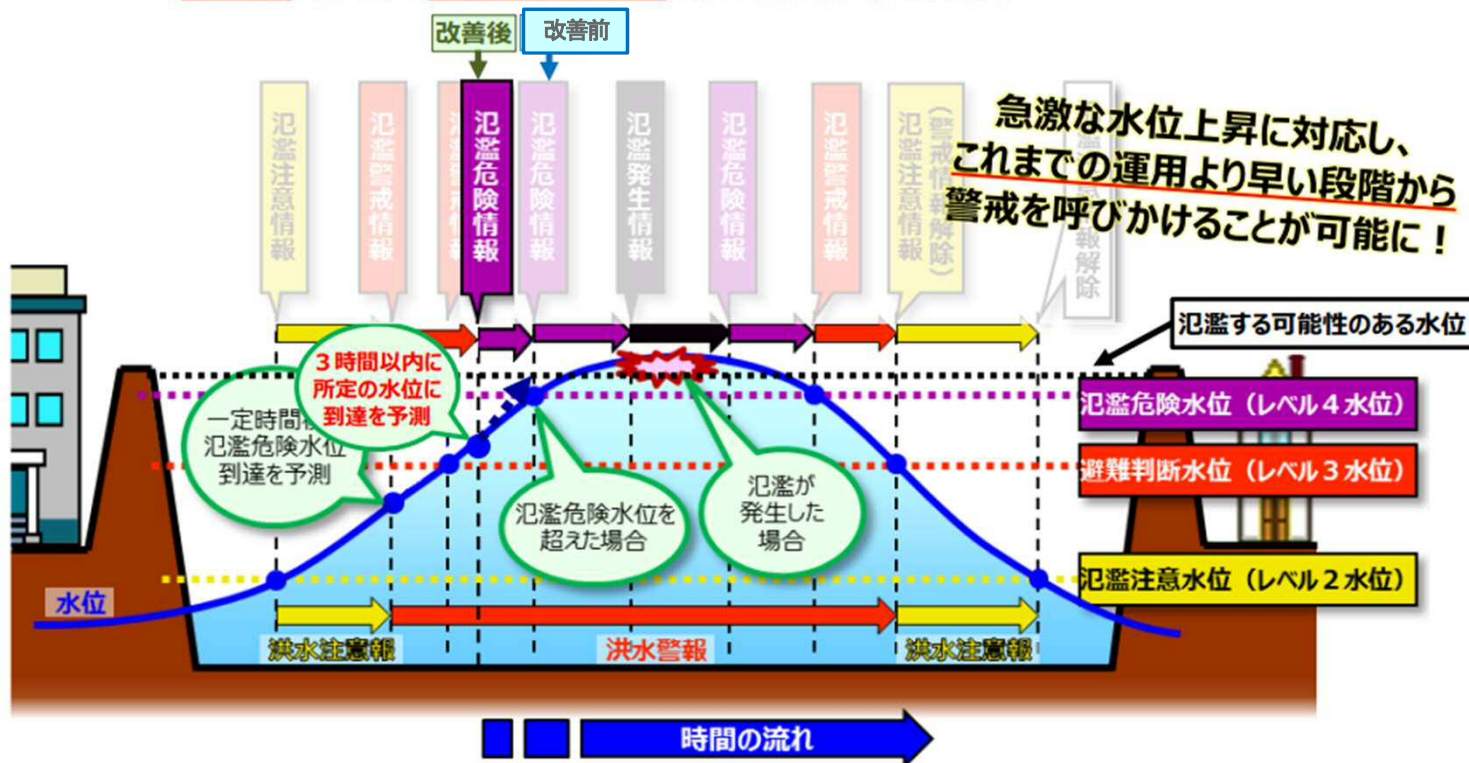
実況水位が氾濫危険水位に到達した場合に、氾濫危険情報を発表。

※ 氾濫危険情報：警戒レベル4相当、避難指示の目安

従来の運用に加えて

**改善後**

水位が急激に上昇し、3時間以内に、氾濫する可能性のある水位に到達する見通しとなった場合は、予測に基づいて氾濫危険情報を発表。



項目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内容	R04年度取組	高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を毎日発表	
	R05年度予定	大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。	
取組機関	松江地方気象台		

## 高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を毎日発表 気象庁

令和4年  
9月8日～

- ▶ 台風が存在する場合にのみ発表していた高潮の警報級の可能性を、早期注意情報（警報級の可能性）として毎日発表（気象庁ホームページの「警報・注意報」に各地の高潮の早期注意情報を掲載）。
- ▶ 早期注意情報において高潮に関する警報級の可能性[高]または[中]が予想されている場合、高潮災害への心構えを高める必要があるとされる警戒レベル1に位置付けられます。

### 気象庁ホームページでの高潮の早期注意情報の掲載イメージ

✓ 台風が存在するかどうかにかかわらず、毎日、高潮の早期注意情報（警報級の可能性）を発表。

東京都の早期注意情報（警報級の可能性）									
○年●月12日11時 気象庁 発表									
東京地方では、13日までの期間内に[高]及び[中]はない。今後の情報に留意。									
東京都東京地方		12日		13日		14日	15日	16日	17日
		12-18	18-24	00-06	06-12	12-24			
大雨	警報級の可能性	-	-	-	-	[中]	[高]	-	-
	1時間最大	15以下	15以下	15以下	15以下	15以下			
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下			
	24時間最大	50以下							
大雪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-
	6時間最大	0	0	0	0	0			
	24時間最大	0							
暴風(雪)	警報級の可能性	-	-	-	-	[中]	[高]	-	-
	最大風速	陸上 9以下	9以下	9以下	9以下	9以下			
波浪	警報級の可能性	-	-	-	-	[中]	[高]	-	-
	波高	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5			
高潮	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	-	-

大雨、大雪など他の要素に加える形で提供開始

### 警戒レベルとの位置づけ

警戒レベル	住民が取るべき行動	気象庁等の情報
5	<b>命の危険 直ちに安全確保！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。</li> </ul>	高潮氾濫発生情報
4	<b>危険な場所から全員避難</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了する。</li> <li>台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。</li> </ul>	高潮特別警報 高潮警報
3	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。</li> </ul>	高潮警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2	<b>自らの避難行動を確認</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。</li> </ul>	高潮注意報
1	<b>災害への心構えを高める</b>	早期注意情報（警報級の可能性）

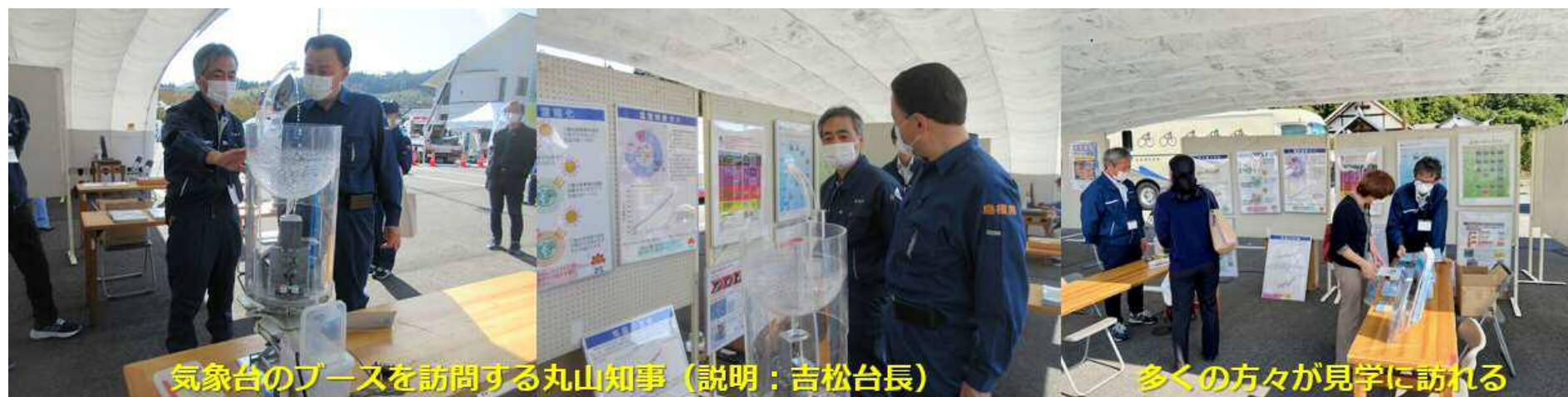
新たに位置づけ



項目	7.住民の水害・土砂災害に対する防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内容	R04年度取組	「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設
	R05年度予定	引き続き、依頼に基づき、出前講座等の実施や各種訓練に協力する。
取組機関	松江地方気象台	

共通

## 「島根県総合防災訓練」において 展示ブースを開設



気象台のブースを訪問する丸山知事（説明：吉松台長）

多くの方々が見学に訪れる

### 10月16日に隠岐の島町で開催された「島根県総合防災訓練」に参加 広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施

- ・雨量計のカットモデルを展示し、構造・観測原理等を説明。
- ・気象庁が発表する様々な防災気象情報について、説明パネルを掲示。  
パンフレットを配布し、防災知識の普及・啓発を行い、住民の防災意識向上に寄与。

項目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。		共通
内容	R04年度取組	「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務の強化	
	R05年度予定	引き続き、各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。	
取組機関	松江地方気象台		

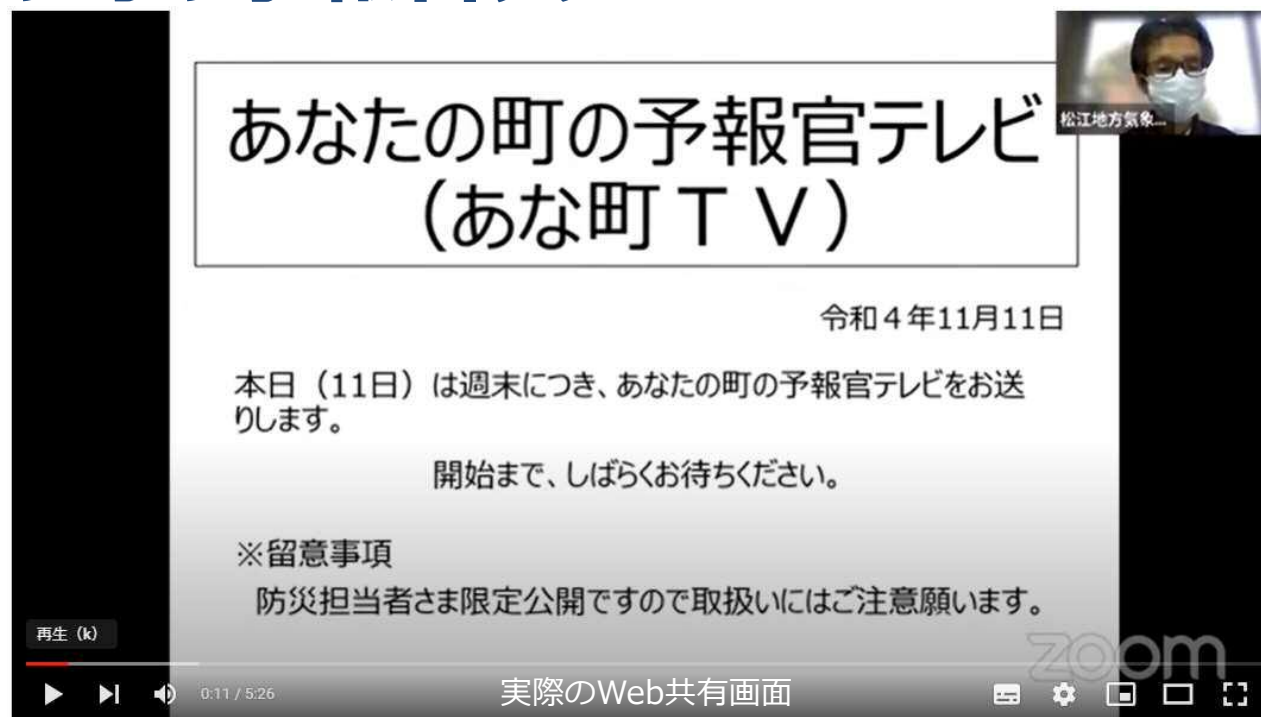
## 地域防災支援の強化—あなたの町の予報官（担当チーム）の取組



※あな町TV = 気象台による防災気象情報の解説 (Web)

項目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。		共通
内容	R04年度取組	市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官テレビ」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信 併せて平日は、毎日16時に「防災メール」を配信	
	R05年度予定	各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。	
取組機関	松江地方気象台		

## あなたの町の予報官テレビ (R5年度も継続実施)



市町村防災担当者向けに、**「あなたの町の予報官テレビ」**と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（異常気象が見込まれる際は、随時配信）。

併せて平日は、毎日16時に**「防災メール」**を配信し、きめ細かく防災対応を支援。

項目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。		共通
内容	R04年度取組	市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催	
	R05年度予定	地方公共団体における防災担当職員等養成の一環として、依頼に基づく助言・講演や各種ワークショップを開催する。	
取組機関	松江地方気象台		

## 市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催

(R5年度も継続実施)



【場面1】

【検討】 30日 5:19

残り時間 10 5 3

入手した「防災気象情報」等の内容を確認し、次の点について検討してください。

- ① すぐに「警戒レベル3、高齢者等避難」を発令する必要があるか。
  - 検討結果を町長に説明することを想定して、理由も整理しておいてください。
- ② 今後どのような情報に特に注意するか？

検討結果を、ワークシートに記入してください。  
(検討時間10分)

34

- ・土砂災害・洪水災害が発生するおそれがある状況を想定し、気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、グループワークを実施。
- ・各種防災気象情報への理解・有効活用とともに、体制強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって地域防災対応力の向上を支援。

項目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。		共通
内容	R04年度取組	報道機関との懇談会を定期的を開催	
	R05年度予定	報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的開催する。	
取組機関	松江地方気象台		

## 報道機関との懇談会を定期的に開催（R5年度も継続実施）

- Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
- 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現
- 雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催



### 【開催実績と気象台からの話題提供】

- 第4回 令和4年 5月31日「令和4年度 防災気象情報の改善について」「山陰の気象特性（出水期）と季節予報」
- 第5回 令和4年12月 9日「気象庁HPの見方について」「山陰の冬の天気と今冬の予想について」

# 出雲河川事務所

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練		共通
内容	R04年度取組	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	
	R05年度予定	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	
取組機関	出雲河川事務所		

■令和4年度 防災知識の普及、マイ・タイムライン作成支援状況

水防情報の入手、活用方法やマイ・タイムラインを住民が自ら作成するための支援・普及のため、流域の小学生に対して、斐伊川や神戸川の水害リスクや防災情報と合わせて、出前講座で説明を行いました。

- ・日 時：令和4年9月27日（火）
- ・場所等：大橋川コミュニティーセンター
- ・対象者：城北小学校

令和4年9月27日 出前講座(城北小学校)



マイ・タイムライン検討ツール

■マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは住民が一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成、公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どういうタイミングで避難することがよいのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		共通
内容	R04年度取組	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う。	
	R05年度予定	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う。	
取組機関	出雲河川事務所		

## ○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

- 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催。
- 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認。
- 関係機関の水防連絡体制（系統）を確認。
- 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。

### 斐伊川水系水防連絡会

【令和4年度】

令和4年6月17日にテレビ会議方式で実施。

災害対策用機械の保有状況(出雲河川事務所)  
(排水ポンプ車)

駆力: 連続10mまで 積込高さまで	60m <sup>3</sup> /min 30m <sup>3</sup> /min
駆力: 連続10m 空運人数: 4名程度	30m <sup>3</sup> /min 運転時間: 約45時間 (中海出基座)

※出雲河川事務所管内において全自動の運転開始までの所要時間を1時間程度と想定した場合の参考値  
運転時間は燃料が満タンの状態で連続運転時間



洪水予報連絡会・水防連絡会開催状況  
(WEB)



項目	14. 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。		共通
内容	R04年度取組	・報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的に行う。	
	R05年度予定	・報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的に行う。	
取組機関	出雲河川事務所		

## ○報道機関との連携

### ◆報道機関と松江地方気象台、出雲河川事務所、浜田河川国道事務所との合同懇談会を開催

地域住民に情報を提供している新聞・テレビ・ケーブルテレビ、コミュニティFM等の特性を活かし、住民が行動を起こすことにつなげるため、報道機関との意見交換会を実施

#### ■令和4年度 実施状況

#### ◆開催状況

(第1回)

○日時: 令和4年5月31日(火)

○場所等: Web会議

○テーマ

- ・「河川防災に関する事項」
- ・「防災気象情報の改善について」

※令和4年度は鳥取県内の国土交通省と気象台も合同で開催。



令和4年5月31日 報道機関と松江地方気象台との合同懇談会(Web会議)

#### ■令和5年度 実施予定

引き続き意見交換会を開催し、情報共有を行う

(第1回)

○日時: 令和5年6月頃開催予定

# 松江市

項目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知		松江
内容	R4年度取組	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(松江市)	
	R5年度予定	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(松江市)	
取組機関	松江市		

【国減災協再掲】

ハザードマップ(防災ガイドブック)(松江市)



(左) 橋北エリア  
(右) 橋南エリア

マイ・タイムラインに関する周知

②マイ・タイムラインの作成

避難指示などが発令されたとき、「自分だけは大丈夫」と思ったことはありませんか？  
いざというときにあわてず行動するため、いつ、何をすることが整理しておきましょう。  
それが、マイ・タイムラインです。  
家族でよく話し合って、マイ・タイムラインをつくってみましょう。

**作成例**

**家族のマイ・タイムライン**

100冊 (100冊) 100冊 (100冊) 100冊 (100冊)

2.0 m 0 m 100 m 100 m

避難経路	1	2	3	4	5
避難経路	1	2	3	4	5
避難経路	1	2	3	4	5
避難経路	1	2	3	4	5

作成例の行動も考えておきましょう！

項目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知		松江
内容	R4年度取組	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(松江市)	
	R5年度予定	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(松江市)	
取組機関	松江市		

**周知活動の状況(松江市)**  
**佐太小学校防災授業でのハザードマップ活用**  
**(R4.10.27)**



項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及		松江
内容	R4年度取組	出前講座の実施(松江市)	
	R5年度予定	出前講座の実施(松江市)	
取組機関	松江市		

令和4年度実施実績48回(松江市)

【国減災協再掲】

**出前講座の様子(松江市)**

実施日：令和4年9月4日(日)  
 対象：島根地区住民等 約96名

実施日：令和4年7月8日(金)  
 対象：城西地区住民等 約25名



防災研修会



段ボールベッド組立訓練

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及		松江
内容	R4年度取組	出前講座の実施(松江市)	
	R5年度予定	出前講座の実施(松江市)	
取組機関	松江市		

【国減災協再掲】

## 【HUG(避難所運営ゲーム)の実施】

### HUGの様子 (松江市)



実施日：令和4年7月8日(金)  
 対象：島根中学校 中学3年生  
 約21名  
 会場：島根中学校 体育館

項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		松江
内容	R4年度取組	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
	R5年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県		

### 松江市

#### 【現状】

##### <松江市立病院(災害拠点病院)>

- ・洪水浸水想定区域外

##### <松江赤十字病院(災害拠点病院)>

- ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
- ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、建物内に設置済
- ・自衛水防組織を創設

##### <松江市役所>

- ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
- ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、本庁舎敷地内に設置済
- ・新庁舎: 非常用発電機を屋上に設置予定

### 安来市

#### 【現状】

##### <安来市立病院>

- ・想定最大規模洪水浸水想定区域内(飯梨川)
- ・非常用発電機: 1階2基・2階1基設置済

##### <安来市役所>

- ・洪水浸水想定区域内(伯太川)
- ・非常用発電機: 非常用電源の屋上設置などの対策を実施済

# 安来市



項目		2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	松江
内容	R4年度取組	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(安来市)	
	R5年度予定	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(安来市)	
取組機関	安来市		

【国減災協再掲】

- 令和4年3月に更新。同年4月に市内各戸、交流センター、要配慮者利用施設等にハザードマップを配付
- 出前講座や小中学校の防災学習、ケーブルテレビなどで、ハザードマップの見方について周知



【能義小学校ハザードマップ説明】  
 ○日にち 令和4年10月19日(水)  
 ○参加者 15名(3、4年生)

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及		松江
内容	R4年度取組	出前講座の実施、広報誌による防災知識の普及(安来市)	
	R5年度予定	出前講座の実施、広報誌による防災知識の普及(安来市)	
取組機関	安来市		

【国減災協再掲】

■ 出前講座を実施

能義小学校

- 日にち: 令和4年10月19日(水)
- 会場: 安来市役所防災対策室
- 参加者: 3, 4年生・教諭 / 約17人
- 内容: 防災知識の学習、施設見学など

防災学習の様子



安来第二中学校

- 日にち: 令和4年11月30日(水)
- 会場: 安来市役所会議室
- 参加者: 1年生・教諭 / 約30人
- 内容: 防災知識の学習、施設見学など

防災学習の様子



項目		10. 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援	松江
内容	R4年度取組	計画未策定施設への再周知と策定支援(安来市)	
	R5年度予定	計画未策定施設への再周知と策定支援(安来市)	
取組機関	協議会全体		

【説明会開催】(安来市)  
 ○開催日:令和4年1月17日、21日  
 ○参加施設:63施設(小学校14校については別途説明会を実施)  
 ○会場:安来市役所防災研修棟  
 ○内容:計画の作成方法や避難訓練の実施・報告義務等について説明  
 (不参加の施設については個別に説明・助言)



**水防法・土砂災害防止法が改正されました**  
 ～要配慮者利用施設における円滑かつ迅速な避難のために～

※土砂災害防止法の正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」です。

「水防法等の一部を改正する法律(平成29年法律第31号)」の施行により、要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため「水防法」及び「土砂災害防止法」が平成29年6月に改正されました。

これにより、**浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設**の管理者等は、**避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務化**されました。

さらに、令和3年7月にも「水防法」及び「土砂災害防止法」が改正され、**避難訓練の報告も義務化**されました。

※市町村地域防災計画に、その名称及び所在地が定められた施設が対象です。

**要配慮者利用施設とは**  
 社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方が利用する施設です。

**例えば**

<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会福祉施設</li> <li>・老人福祉施設</li> <li>・福利厚生ルーム</li> <li>・認知症対応型老人共同生活援助事業の用に供する施設</li> <li>・障害者社会参加支援施設</li> <li>・障害者支援施設</li> <li>・地域活動支援センター</li> <li>・福祉ホーム</li> <li>・障害福祉サービス事業の用に供する施設</li> <li>○学校</li> <li>・幼稚園</li> <li>・小学校</li> <li>・中学校</li> <li>・特別支援学校</li> <li>・高等専門学校</li> <li>・専門学校(高等課程を置くもの) 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療施設</li> <li>・児童福祉施設</li> <li>・障害児通所支援事業の用に供する施設</li> <li>・放課後児童健全育成事業の用に供する施設</li> <li>・子育て短期支援事業の用に供する施設</li> <li>・一時預かり事業の用に供する施設</li> <li>・児童相談所</li> <li>・母子・父子福祉施設</li> <li>・母子健康相談支援センター 等</li> <li>○病院</li> <li>・診療所</li> <li>・助産所 等</li> </ul>
--	--

**① 避難確保計画の作成**

- 「避難確保計画」とは、水害や土砂災害が発生するおそれがある場合における**利用者の円滑かつ迅速な避難の確保**を図るために必要な次の事項を定めた計画です。
  - 防災体制
  - 避難誘導
  - 施設の整備
  - 防災教育及び訓練の実施
  - 自衛水防組織の業務(※水防法に基づき自衛水防組織を置く場合)
  - そのほか利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な措置
- 避難確保計画が実効性のあるものとするためには、**施設管理者等の皆様が主体的に作成いただくことが重要**です。
- 作成した避難確保計画は、職員のほか、利用者やご家族の方々にも共有し、**日頃より確認できる共有スペースの掲示板などに掲載**しておくことが有効です。

項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		松江
内容	R4年度取組	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
	R5年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県		

### 松江市

#### 【現状】

##### <松江市立病院(災害拠点病院)>

- ・洪水浸水想定区域外

##### <松江赤十字病院(災害拠点病院)>

- ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
- ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、建物内に設置済
- ・自衛水防組織を創設

##### <松江市役所>

- ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
- ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、本庁舎敷地内に設置済
- ・新庁舎: 非常用発電機を屋上に設置予定

### 安来市

#### 【現状】

##### <安来市立病院>

- ・想定最大規模洪水浸水想定区域内(飯梨川)
- ・非常用発電機: 1階2基・2階1基設置済

##### <安来市役所>

- ・洪水浸水想定区域内(伯太川)
- ・非常用発電機: 非常用電源の屋上設置などの対策を実施済

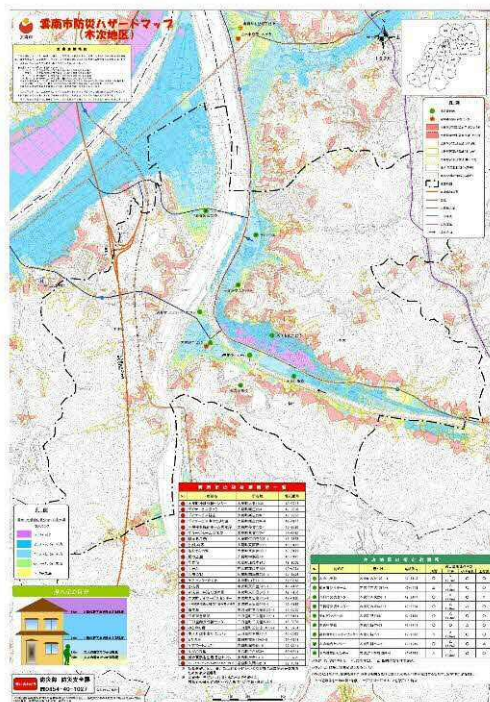
# 雲南市

項目		2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	雲南
内容	R04年度取組	・出前講座や市広報誌等を活用し、ハザードマップの周知を行うほか、防災情報の取得方法や見方について継続して周知	
	R05年度予定	・出前講座や市広報誌等を活用し、ハザードマップの周知を行うほか、防災情報の取得方法や見方について継続して周知	
取組機関	雲南市		

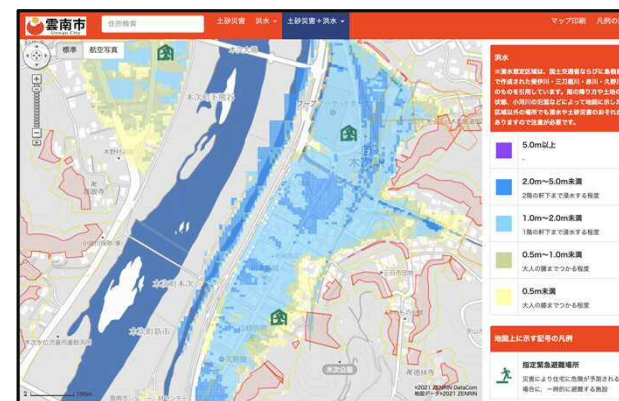
・令和4年3月に雲南市防災ハザードマップを更新。河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載した各地区毎の大判図を作成し、市内世帯に配布。

・パソコンやスマートフォンから、土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧できる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を公開。

## 雲南市防災ハザードマップ



## 雲南市防災WEB版ハザードマップ



項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備		雲南
内容	R04年度取組	・気象観測データや河川水位情報等をCATVで配信し、市民へ情報提供 ・防災重点箇所への水位計の設置要望等	
	R05年度予定	・気象観測データや河川水位情報等をCATVで配信し、市民へ情報提供 ・防災重点箇所への水位計の設置要望等	
取組機関	雲南市		

安全・安心

4月8日(金) 10:20

雲南警察署からのお知らせ

消防本部からのお知らせ

避難情報(避難指示等)

河川水位計(国・県)

雨量計(国・県)

ポテカ(気象情報)

土砂災害危険度情報(県)

情報カメラ

安全安心メール

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

普段使い慣れているケーブルテレビのデータ放送を活用し、気象情報、超高密度気象観測システム(POTEKA)観測データ、河川水位、情報カメラなど、各種防災情報の配信を行う。

河川水位計(国・県)

2022年04月08日 09時40分

河川	斐伊川 西日登	斐伊川 木次	斐伊川 新伊置	久野川 日の出橋	三刀屋川 掛合大橋	三刀屋川 坂山橋
水防用特設水位計	1.60	2.50	2.50	1.50	1.50	1.80
防災用特設水位計	2.70	3.50	3.40	2.20	2.60	2.20
自治体特設水位計	3.70	4.20	4.30	2.70	---	2.40
防災用特設水位計	4.50	4.80	5.00	2.90	---	2.90
04/08 09:40	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:30	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:20	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:10	0.05	1.44	0.59	0.53	-0.01	0.81
09:00	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
08:50	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81

(単位:m)

1/4 次の時間↓(下) 1/2 次の河川→(右)

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

表形式で表示

天気

気温

湿度

雨量

連続雨量

暑さ指数

風向

気圧

情報提供元: 雲南市 青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

※6時間先までの予測を表示

ポテカ(気象情報)

観測所 阿用 久野 海潮

観測時刻	気温 °C	湿度 (%)	雨量 mm/h	連続雨量 mm	気温 °C	湿度 (%)	雨量 mm/h	連続雨量 mm	気温 °C	湿度 (%)	雨量 mm/h	連続雨量 mm
※)04/08 15:00	16.3	45.3	0.0	0.0	14.9	49.0	0.0	0.0	14.8	47.5	0.0	0.0
※)04/08 14:00	16.6	46.3	0.0	0.0	15.2	50.7	0.0	0.0	15.0	48.6	0.0	0.0
※)04/08 13:00	16.7	49.0	0.0	0.0	15.4	52.6	0.0	0.0	15.2	51.4	0.0	0.0
※)04/08 12:00	16.5	51.2	0.0	0.0	15.2	54.5	0.0	0.0	15.1	54.5	0.0	0.0
※)04/08 11:00	15.8	54.5	0.0	0.0	14.5	54.1	0.0	0.0	14.6	57.8	0.0	0.0
※)04/08 10:00	14.7	59.6	0.0	0.0	12.9	62.1	0.0	0.0	13.9	61.4	0.0	0.0
04/08 09:00	15.2	61.0	0.0	0.0	12.1	58.5	0.0	0.0	14.0	52.1	0.0	0.0
04/08 08:00	13.8	67.9	0.0	0.0	10.0	69.5	0.0	0.0	12.4	58.9	0.0	0.0
04/08 07:00	12.6	75.7	0.0	0.0	9.6	73.3	0.0	0.0	11.1	68.8	0.0	0.0
04/08 06:00	11.1	85.9	0.0	0.0	9.1	77.5	0.0	0.0	10.8	70.0	0.0	0.0

※)は、予測値を表示します。

情報提供元: 雲南市 青 トップへ 赤 10分毎表示 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

情報カメラ(河川)(斐伊川)

4月8日(金) 10:26

尾原ダム(上流付近)

斐伊川水系 尾原ダム

湯村(漆仁橋付近)

木次(西日登)

木次(飯上橋付近)

木次(里熊大橋付近)

三刀屋(伊賀三代橋付近)

国交省出雲河川事務所/島根県

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練		雲南
内容	R04年度取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座や広報誌等を活用し、防災知識の普及や防災情報の入手方法の周知を図る</li> <li>・出前講座や広報誌等を活用し、マイタイムライン等の普及を図る</li> </ul>	
	R05年度予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座や広報誌等を活用し、防災知識の普及や防災情報の入手方法の周知を図る</li> <li>・出前講座や広報誌等を活用し、マイタイムライン等の普及を図る</li> </ul>	
取組機関	雲南市		

[防災に関する出前講座の実施、防災訓練への参画]

対象：自主防災組織、自治会、学校、社会福祉施設、外国人住民等





項目	9.水害・土砂災害危険性の周知促進		雲南
内容	R04年度取組	ハザードマップを更新し、web版ハザードマップとして市HP上で公開した。 地区毎のハザードマップを作成し紙媒体で全戸に配布を行った。	
	R05年度予定	出前講座や市広報誌等を活用し、web版ハザードマップの周知を行うほか、防災情報の取得方法やweb版ハザードマップの利用方法等について継続して周知する。	
取組機関	雲南市		

ハザードマップの改訂に合わせて、防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を作成。

パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。



### 【閲覧方法】

雲南市ホームページ → 「防災情報」 → 「お知らせ・更新情報」 より「雲南市防災ハザードマップ」についてのページより『雲南市WEB版ハザードマップ』を選択。

URL : <https://www.city.unnan.shimane.jp/hazardmap/index.html>

項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		雲南
内容	R04年度取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報を関係機関で共有</li> <li>・市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練の実施</li> </ul>	
	R05年度予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防計画により排水施設、排水資機材等の情報を関係機関で共有</li> <li>・市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施</li> </ul>	
取組機関	雲南市		

### 令和4年度 三谷川排水訓練(R4.5.19実施)



# 飯南町

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練		雲南
内容	R04年度取組	・自治区等を単位とした防災訓練の実施	
	R05年度予定	・自治区等を単位とした防災訓練の実施	
取組機関	飯南町		



令和4年6月19日(日)  
 小田真木自治区防災訓練  
 内容: 地区内危険箇所の確認、マップの確認、  
 緊急連絡網の作成等を各自治会で実施

※写真は奥小田自治会の様子



項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	・町管理河川の浚渫を実施	
	R05年度予定	・町管理河川の計画的な浚渫等を実施	
取組機関	飯南町		



阿丹谷川



別所川



# 奥出雲町

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練		雲南
内容	R04年度取組	・出前講座により防災知識の普及を行った	
	R05年度予定	・出前講座、広報誌、ホームページにて防災知識の普及を行う	
取組機関	奥出雲町		

### 出前講座（幼児向け）



日時 令和4年7月8日  
 対象 八川幼稚園 25名  
 内容 避難時の注意について  
 新聞スリッパづくり体験

### 出前講座（自治会向け）



日時 令和4年12月3日  
 対象 鳥上地区自治会長 8名  
 内容 防災心理について  
 自主防災組織について

### 出前講座（自主防災組織向け）



日時 令和5年3月19日  
 対象 八川未来団（自主防災組織） 50名  
 内容 防災心理について  
 避難所設営訓練

項目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練		雲南
内容	R04年度取組	・広報誌を利用して防災知識の普及を図った	
	R05年度予定	・広報誌を利用して防災知識の普及を図る	
取組機関	奥出雲町		

6月号

### 避難所開設についてのお知らせ

大雨警報発令のタイミングで下記の避難所（11施設）を第1次避難所として開設いたします。

地区名	避難所名
布勢	布勢コミュニティセンター
三成	カルチャープラザに多
	高尾小学校屋内運動場
亀嵩	亀嵩基幹集落センター
	旧高田小学校屋内運動場
阿井	あいコミュニティセンター
三沢	三沢公民館
鳥上	鳥上コミュニティセンター
横田	横田コミュニティセンター
八川	八川コミュニティセンター
馬木	馬木コミュニティセンター

**非常持出品チェックリスト（一例）**

- 食料品
  - ・非常食、飲料水、お菓子
- 衛生用品
  - ・ばんそうこう、包帯等
  - ・常備薬、常用薬、お薬手帳
  - ・ウエットティッシュ
- 生活用品
  - ・生理用品
  - ・マスク、手指消毒液
- 衣類等
  - ・下着類、替えの衣類
  - ・洗面用具、タオル
  - ・手袋、雨具
- その他
  - ・軍手、スリッパ、ナイフ
  - ・懐中電灯（予備電池含む）
  - ・携帯ラジオ
  - ・ビニール袋
  - ・ヘルメット
  - ・予備のメガネ、義歯
  - ・紙おむつ、粉ミルク等

- ・避難所では、物資の品数等に限りがあります。可能な限り、ご自身でのご持参をお願いします。
- ・非常持出品は、マニュアルどおりの物を揃えるだけでは足りません。ご家族の人数、家族構成等に合わせて必要なものを準備しましょう。
- ・非常食は、購入するだけでなく、一度は食して好みに合ったものを揃えましょう。
- ・非常持出品を揃えたら、一度は避難所まで歩いてみましょう。無理のない重さにしましょう。（成人男性15kg、成人女性10kgまで）

【お問い合わせ】 総務課 有線:31-5228 電話:54-2505

### 出水期に入りました

## 台風・豪雨時には、「避難情報のポイント」を確認して避難しましょう

<5段階の警戒レベル>

警戒レベル	避難情報【町が発表】	住民がとるべき行動	防災気象情報【国・県・気象庁が発表】
5	緊急安全確保	命を守る最善の行動	大雨特別警報等
～〈警戒レベル4までに必ず避難!〉～			
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者などは避難	大雨警報・洪水警報等
2		避難方法の確認	大雨注意報等
1		気象情報に注意	早期注意情報等

### 避難のポイント

- 小中学校や公民館に行くことだけが、避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けることであり、次の行動があります。
- ①避難場所への立退き避難
  - ・非常持出品の持参をお願いします。
- ②安全な親戚・知人宅への立退き避難
  - ・普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
  - ・避難先を、ハザードマップ等で事前に確認しましょう。
- ③屋内安全確保（現在、居る場所が安全な場合）
  - ・ハザードマップ等を見て、自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。
  - ・非常持出品以外に備蓄品（飲料水、米、根菜類、缶詰等）を常日頃から準備しておきましょう。

### ダムへの放流にご注意!

今年も出水期に入りました。川での作業・釣り・子どもの水遊びなどは、十分に気を付けてください。

阿井川ダムの放流量増加を知らせるサイレンが鳴ったときは、川の水位が増えますので、すぐに川の土手（堤防）から外へ出てください。

【お問い合わせ】  
中国電力株式会社  
東部水力センター  
出雲土木課  
TEL (0856)21-6157

### 出水期に備え、災害時応援協定の拡充

出水期に備え、奥出雲町では次のとおり災害時応援協定を締結しました。

【災害時における電動自転車等の支援に関する協定書】  
2月1日、奥出雲町と西日本三菱自動車販売株式会社、三菱自動車工業株式会社による災害時応援協定が締結されました。

【協定概要】  
災害時に電動自転車等を三菱自動車より貸与いただくことにより、町内にて停電が発生した際、電動自転車等より電気を供給することが可能となりました。

【協定概要】  
災害時における施設使用等の協力に関する協定書  
3月18日、奥出雲町と石田食品による災害時応援協定が締結されました。

【協定概要】  
災害発生時、石田食品の駐車場を一時避難場所として利用させていただくこと、避難者への炊き出し協力の要請が可能となりました。



項目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		雲南
内容	R04年度取組	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施した	
	R05年度予定	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	
取組機関	奥出雲町		

### 実施前



一級河川西湯野川



### 実施後



一級河川小森川



# 出雲市

項目		2. 水害ハザードマップの改良・周知	出雲
内容	R04年度取組状況	出前講座やホームページ等を活用し、ハザードマップの周知を行った。	
	R05年度取組予定	引き続き、出前講座やホームページ等を活用し、ハザードマップの周知を行う。	
取組機関	出雲市		

○出雲市の取組状況



項目	7.住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報誌を活用した防災知識の普及や訓練		出雲
内容	R04年度取組状況	出前講座や広報誌、ホームページ等を活用し、防災知識の普及、マイタイムライン作成について周知した。	
	R05年度取組予定	出前講座や広報誌、ホームページ等を活用し、防災知識の普及、マイタイムライン作成について周知する。	
取組機関	出雲市		

### 土砂災害から身を守るためには

～集中豪雨の危険が高まる6月は「土砂災害防止月間」です～

土砂災害が発生する前には、前兆現象が起こる場合があります。前兆現象に気づいたら早めに避難し、防災安全課または各行政センター、出雲県出雲県土整備事務所（☎30-5722）へ連絡してください。

<b>がけ崩れ</b> 急勾配の斜面が、連続的に崩れ落ちる現象。 (前兆) ●がけからの水が濁る。 ●がけに亀裂が生じる。 ●斜面から小石がバラバラ落ちてくる。	<b>土石流</b> 谷や渓流の石や土砂が、暴雨による大量の水と混ざり、一気に下流へ流れ出す現象。 (前兆) ●山頂のや立木の揺れる音、石のぶつかり音、音が聞こえる。 ●雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 ●川の水が急に濁ったり、濁木が漂ぶ。	<b>地すべり</b> ゆるやかな斜面の土壌が、広い範囲ですべり落ちる現象。 (前兆) ●地面にひび割れができる。 ●湧き水や井戸の水が濁る。 ●斜面から水が湧き出す。
---	---	---

### 防災行政無線戸別受信機を設置しましょう

戸別受信機は、災害時に防災行政無線からの防災情報を屋内で聞くことができる機器です。

また、戸別受信機からは、防災情報のほか、市からのお知らせも放送しています。

市から無償で(1世帯1台まで)お貸ししますので、ぜひ設置してください。ただし、加入料として5,000円(1回限り)の負担が必要です。

※戸別受信機の点検について  
災害時に避難等についての情報が確実に伝わるよう、定期的な点検をお願いします。

- コドが接続していないか。
- コンセントに接続されているか。
- 乾電池が入っているか、消耗していないか。(年1回を目安に交換しましょう。)

おたすね

広報いずも6月号(5月20日発行)に、大雨や土砂災害への備えについて掲載

## 梅雨の季節となりました 大雨や土砂災害に備えてください

市では、避難等についての情報を防災行政無線、ケーブルテレビ、有線放送(ひらたCATV音声告知・大社ご線ネット)、エフエムいずも、市ホームページ、いずも防災メール、緊急速報メール(携帯電話事業者)、広報車等でお知らせします。

### 「警戒レベル4」までに必ず避難しましょう!

市民の皆さんが、防災情報の意味を直感的に理解でき、それぞれの状況に応じて避難できるよう、災害発生の危険度と皆さんにとっていただく行動を、5段階の「警戒レベル」を用いてお伝えします。

警戒レベル	避難情報等
5	緊急安全確保
～(警戒レベル4までに必ず避難!)～	
4	避難指示
3	高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	早期注意情報(気象庁)

※警戒レベル5は安全な避難が極めて困難な状況です。  
警戒レベル5の発生を待たず、警戒レベル4までに危険な場所から避難しましょう!

＼ 避難について、次の「5つのポイント」を確認しておきましょう! /

### 避難の5つのポイント

- 避難とは【難】を【避】けること。  
災害時の移動は危険を伴います。安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。
- 避難先は、指定避難所だけではありません。自宅の2階や安全な親戚・知人宅に避難することも考えておきましょう。
- マスク・消毒液・体温計は、自分で用意しましょう。
- 市が開示する避難所は、市ホームページや防災行政無線、いずも防災メールなどでお知らせします。
- 豪雨時に、やむを得ず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

～身近な危険をハザードマップなどで確認しておきましょう～

項目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		出雲
内容	R04年度取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、地域、企業等を対象とした防災学習・防災講座を実施した。</li> <li>・外国人住民に向けに通訳を介した防災学習・防災講座を実施した。</li> </ul> 令和4年度実績 32件	
	R05年度取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、ハザードマップ等を活用し水害(土砂災害)危険性を周知する。</li> </ul>	
取組機関	出雲市		

○出雲市の取組状況



左：出雲市立遙堪小学校における防災学習（令和4年12月） 右：外国人住民向け防災学習（令和5年2月）